

CHUO UNIVERSITY



STUDY ABROAD

Guide Book 2024

国外留学のガイドブック

Road to study abroad

留学までの道のり

GOAL??

「留学」の先は・・・

卒業して就職？大学院？
留学して終わりではなく
その先を見据えよう！

P.17-18

6

いざ留学

一日一日を
大事に

3

語
語学

2

情報収集

応募に向けて
早めに準備をしよう

P.11-12

1

目的設定

留学を決めたら
目的を設定しよう

P.11



5

結果通知 渡航準備

事前に流れを
チェックしておこう

P.15-16

4

募集要項確認

- ▶ 応募
- ▶ 学内選考

応募準備 学試験受験

試験は受験期限が
あります！

P.13-14

START!



留学を決意！

中大にはどのような種類の留学
制度があるの？

P.1-10

CONTENTS

留学への第一ステップ	01
留学プラン	03
留学条件	05
単位認定について	07
交換留学先一覧	08
奨学金	09
留学の準備	11
就職活動	17
FAQ	19
先輩たちの体験記	21
中央大学学則・規定	26



First step to study abroad

留学への第一ステップ

1. 中央大学の留学制度を知ろう 中央大学には以下の留学制度があります。

交換留学

1セメスター
1年間

中央大学の協定校に半期または1年間留学すること。募集時期は年に2回（春派遣：留学する前年の6月、秋派遣：同11～12月頃）で、希望者は応募書類を学部事務室・大学院事務室に提出します。その後、各学部・研究科における選考、国際センターにおける全学的な調整を経て留学が決定します。半期（セメスター）の場合も1年間の場合も、留学開始時期は同時期となります。最終学年に留学する場合は卒業認定に影響が出る可能性があります。また、所属学部・研究科のカリキュラムによっては、留学年度の科目履修に制限がかかる場合があるので、注意が必要です。

認定留学

1セメスター
1年間

協定校以外でも学生各自が留学希望校を選定・応募し、受入承諾を受け、また、本学が認定留学先として認めた海外の大学に留学することを認定留学と言います。認定留学においては、出願校選定・留学希望先への各種問い合わせなど、基本的には学生自身がすべて行うこととなりますので、早い段階から留学先国の言語能力を高め、応募時期、応募要件、必要書類など含めて情報収集の必要があります。相当のエネルギーを要します。期間は原則1年間ですが、研究および教育上成果が得られると認められる場合には半期（セメスター）からの留学も認められます。

ISEP

1セメスター
1年間

本学の許可を得て、57カ国350大学以上の高等教育機関のネットワークを有する1979年に米国で設立された世界最大級のコンソーシアムであるISEP（International Student Exchange Programs）加盟大学に留学する制度です。募集時期及び選考方法は交換留学と同様です。学内応募の際、交換留学協定校との併願は可能です。

短期留学

約1ヶ月

年2回（春季・夏季）実施をする、1ヶ月の語学講座と文化体験により構成されるプログラムです。春季短期留学への参加で2単位、夏季短期留学への参加で4単位/2単位が、履修者に対して付与されます。詳細は「短期留学プログラム募集要項」（国際センター発行）を参照してください。例年9月下旬～10月上旬頃に翌年春のプログラム、3月下旬～4月上旬頃に夏のプログラムの募集要項が配布され、説明会が行われます。

学部が主催する 海外派遣プログラム

短期～長期

各学部においても、語学の修得だけでなく、インターンシップやフィールドワーク等を組み込んだ多彩な留学プログラムを展開しています。実施プログラム概要については、中央大学webサイトGOGLOBALのページをご覧ください。各プログラム詳細・履修可否については、各学部事務室にお問い合わせください。

休学留学

短期～長期

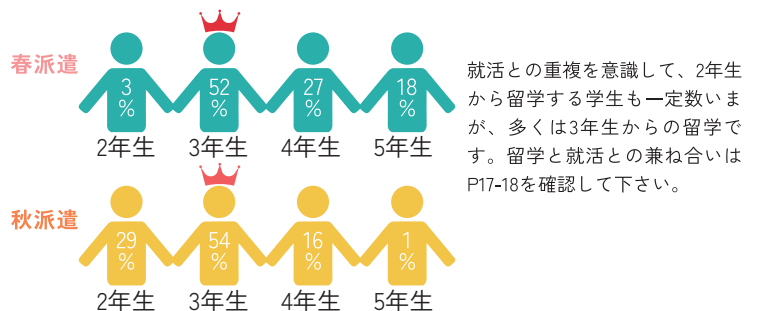
休学して語学留学へ行く学生やワーキングホリデーに参加するする学生もいます。休学手続きは所属学部事務室にお問合せ下さい。

2. 中大生の留学DATA

2022年度留学派遣人数

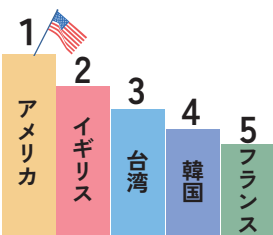
留学の種類	派遣人数
交換留学・ISEP	133名
認定留学	9名
短期留学	16名
学部主催プログラム	849名

交換留学に行く学年



長期留学応募について (2023年度)

人気国ランキング



一番人気は「アメリカ」
多くの協定校があります。ただ、学費納入の大学もあるため注意が必要！

ヨーロッパ、アジアの大学でも英語で行われる専門科目の授業を提供している大学もあります。

応募者の平均

GPA
3.0以上

英語圏応募者の中で

TOEFL
IELTS
IELTS
の方が受験者が多い

GPAの平均は「3.0」
IELTSの方が多い

どちらもすぐに結果をもたらす訳ではないため、GPAは1年生のうちから落とさないように、語学試験は余裕をもって準備しておくのがベター◎

計画的に準備しよう！！

3. どの制度を利用して留学するのか

前頁のうち、どの制度を利用して留学するかは、各自の目的によって異なってきます。目的のほか、所要費用、留学期間などによっても選択は変わってくるでしょう。選択する際の判断基準としては、大きく以下のように分けられます。

	交換留学	ISEP	認定留学	短期留学
目的・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間又は半期(1セメスター)留学したい。 ・協定校の中に行きたい大学・学部・コースがある。 ・中大の協定関係を活用したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間又は半期(1セメスター)留学したい。 ・協定校の中に行きたい大学・学部・コースがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間(またはそれ以上)留学したい(半期(セメスター)留学は各所属機関に確認すること。) ・協定校の中に行きたい大学・学部・コースがない。 ・費用はかかっても行きたい大学・地域がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学には関心があるが、長期間、また、一人で行くことには不安もある。 ・現地の語学研修を受けてみたい。
情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ・manaba「留学infoライブラリー」の留学報告書、協定校からの資料等の閲覧。 ・中央大学 web サイトから「留学体験記」をチェック。 ・国際センター主催の「留学説明会」等への出席。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISEP ウェブサイト (https://www.isepstudy-abroad.org/) を参照。 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学先国の留学情報機関、留学関係の書籍・雑誌、インターネット等で情報収集。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際センターで実施する「短期留学説明会」(春季:10月上旬頃、夏季:4月上旬頃実施予定)における職員からの説明、当該年度参加学生からの体験談等。 ・国際センター発行の「短期留学プログラム手引き」を参照。
準備・費用	<ul style="list-style-type: none"> ・出願する協定校の出願要件(語学力等)を満たすよう準備。 ・留学先(協定校)の学費は原則免除。ただし、留学先学費納入の協定校もある。 ・中大の学費は納入。 ・生活費は留学先によって異なる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学先の出願要件(語学力等)を満たすよう準備。 ・ISEP Exchange(授業料免除型)と ISEP Direct(費用負担型)の2つのタイプのプログラムがある。 ・ISEP Exchange の場合、留学先の学費は原則免除。 ・ISEP Direct の場合、留学先の学費は原則全学支払。 ・生活費は留学先によって異なる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学先の募集要件、応募締切に応じて準備。応募書類はすべて各自で手配(推薦状、personal statement など早めの準備が必要。) ・留学先の学費は原則全額支払。 ・中大の学費は納入。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常からネイティブの教員による語学の授業に出席するなど語学力向上へ向けて努力すること。TOEFL など特定の語学要件は原則として必要としない。 ・現地研修の費用はプログラムにより異なるが、40万～80万円程度。
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2度の募集期間(募集要項は毎年4月、10月頃配布)に応募。学部事務室に必要書類を提出、その後学部での面接を受ける。 1. 春派遣:応募時期 ▶6月 オーストラリア・韓国 2. 秋派遣:応募時期 ▶11月～12月 北米・欧州・中国等上記以外の国・地域 	<ul style="list-style-type: none"> ・交換留学と同時に、年に2度の募集期間に応募。所属学部・大学院事務室に所定の応募書類提出後、各所属学部・大学院における選考を受ける。 ・学内選考では「ISEP への出願」が決定するに留まり、留学が決定する訳ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・留学先には各人でコンタクトし、応募する。(外部の留学斡旋団体を利用する学生もいる。) ・留学先から受入承諾書を受け取った後、認定留学願等を所属学部・大学院事務室に提出(原則として留学開始3ヶ月前まで。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・春季は9月下旬～10月上旬頃、夏季は3月下旬～4月上旬に募集。Cplusのアンケートを利用して応募。



留学先選択のポイント

- ・それぞれの大学でどのような授業が履修できるかを大学の HP で事前にチェック!
- ・留学先国の文化、地理、気候をチェック!
- ・英語圏への留学→アメリカ・カナダ・イギリス・アイルランド・オーストラリアだけではなくありません!
英語で行われる専門科目の授業を提供している大学(例)【フランス】イーエムノルマンディビジネススクール、ストラスブール大学(ビジネス分野)など【ベルギー】ルーヴェン・カトリック大学、サンルイブリュッセル大学【ドイツ】フランクフルト金融経営大学など【クロアチア】ザグレブ大学【マルタ】マルタ大学【トルコ】中東工科大学【インドネシア】インドネシア大学、ガジャマダ大学など【タイ】タマサート大学など【マレーシア】マラヤ大学、ウタラマレーシア大学など【台湾】国立中山大学、国立政治大学など【韓国】ほとんどの協定校

て留学したいかを決めたら、卒業までのスケジュールを立て
 が留学するのが自分にベストなのか、以下の表を参考にじっく
 パターンは下記が全てではありません。

卒業延期制度で留学に行く場合や
 9月卒業の申請については必ず事前
 に学部事務室に相談して下さい。

			大学3年										大学4年					大学5年					
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	8月	12月	3月	5月	9月	3月
留学 国によって異なる。													留学 ※出発時期、帰国時期は国によって異なる。					卒業					
選考	留学先決定	渡航準備			留学 ※出発時期、帰国時期は国によって異なる。										卒業								
										募集要項配布	応募書類提出	募集説明会・ 募集要項配布	選考	留学先決定	渡航準備		留学						
										募集要項配布	応募書類提出	募集説明会・ 募集要項配布	選考	留学先決定	渡航準備		留学			9月卒業 または 3月卒業			
			留学 ※出発時期、帰国時期は国によって異なる。																				
一、留学手続き			認定留学願提出	渡航準備		留学 ※出発時期、帰国時期は国によって異なる。										卒業							
渡航準備			留学(休学)										大学3年					大学4年 卒業					
短期留学			事前研修③																	卒業			

帰国時期が1~2月の場合、留学先で取得した
 単位が認定がされない場合があります。
 留学応募前に、必ず所属学部を確認してください。

Study Abroad Requirements

留学条件

中央大学の制度を利用して半期（セメスター）以上の留学を計画する場合には、交換留学・ISEP・認定留学の3種類があります。交換留学・ISEPの場合、大学の制度を利用するためには、右記の条件・要件を満たす必要があります。

認定留学の場合には、この条件の中で成績や選考について学部ごとに異なる基準を設けていることもありますので、後述の条件（認定留学の応募条件）を参照ください。

また、半期（セメスター）留学は所属学部によって対応が異なりますのでご注意ください。

留学条件

本学に1年以上在籍し、在学1か年につき

学年・取得単位数 **28** 単位以上修得した者
(学部生)

成績 学部生 **2.00** 以上 大学院生 **3.00** 以上
GPA GPA

留学期間 **半期** または **一年間**

必ず右記の詳細をご確認ください



01 学年・取得単位数

留学の基本となる資格は、派遣の時点で「学部学生については、本学に1年以上在学し、かつ在学1か年につき28単位以上の単位を修得した者。大学院生については、本学の大学院に1学期以上在学し、かつ博士課程前期課程または修士課程の学生にあっては、修得すべき授業科目6単元以上を修得した者。」(出願時単位修得見込みで可)。在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会が、特に研究及び教育上成果が得られると認める者については、前項の規定にかかわらず、留学できる者として扱うことができる。

02 成績 学業成績平均点GPAで条件が決まっています

受け入れ先大学で基準がある場合はそれに準ずる。それ以外は以下の基準とする。

【学部生】GPAが2.00以上【大学院生】GPAが3.00以上

※GPAの算出方法については下記参照。

※交換留学の場合、留学先によって要件が異なるので留意すること。

※募集要件については、募集条件一覧を参考にして下さい。また、詳細は募集要項を確認して下さい。

03 留学期間

交換留学・ISEPの場合は半期(セメスター)又は1年間。認定留学の場合、原則1年間(但し、研究及び教育上成果が得られると認められる場合には、半期(セメスター)以上の留学も認められる。)

04 留学先大学

交換留学の場合は本学の協定校で、学生交換を実施している大学。認定留学の場合は「本学学長が認定した学士及び学位の授与権を持つ大学」。大学院生の場合「大学に相当する高等教育・研究機関」を含めることができる。

GPA (Grade Point Average、学業成績平均点) 算出方式

$$GPA = \frac{(\text{科目①の換算ポイント} \times \text{単位数}) + (\text{科目②の換算ポイント} \times \text{単位数}) + \dots}{\text{総単位数 (全科目の単位の合計。但し、不合格、未受験を含む)}}$$

成績証明書に基づき、随意科目、教職科目、及び不可の科目を除き、下記基準に基づき計算。(小数点第3位を四捨五入)

2021年度以前入学 学部学生

中央大学の成績評価法	ポイント換算
A 90-100	4ポイント
B 80-89	3ポイント
C 70-79	2ポイント
D 69-60	1ポイント
E 59以下	0ポイント
F 未受験	0ポイント

例

科目	成績	4ポイント制への換算	単位数		
①	A	4ポイント	× 4	=	16
②	D	1ポイント	× 2	=	2
③	F	0ポイント	× 1	=	0
			7		18

$$GPA = 18 \div 7 = 2.5714 \dots \approx 2.57 \text{ (小数点第3位を四捨五入)}$$

2021年度以前入学 大学院生

中央大学の成績評価法	ポイント換算
A 90-100	4ポイント
B 80-89	3ポイント
C 70-79	2ポイント
D 69-60	1ポイント

例

成績	4ポイント制への換算	単位数		
A	4ポイント	× 16	=	64
B	3ポイント	× 4	=	12
C	2ポイント	× 8	=	16
D	1ポイント	× 6	=	6
			34	98

$$GPA = 98 \div 34 = 2.88$$

2022年度以降入学 学部学生

中央大学の成績評価法	ポイント換算
S 90-100	4ポイント
A 80-89	3ポイント
B 70-79	2ポイント
C 69-60	1ポイント
E 59以下	0ポイント
F 未受験	0ポイント

例

科目	成績	4ポイント制への換算	単位数		
①	S	4ポイント	× 4	=	16
②	C	1ポイント	× 2	=	2
③	F	0ポイント	× 1	=	0
			7		18

$$GPA = 18 \div 7 = 2.5714 \dots \approx 2.57 \text{ (小数点第3位を四捨五入)}$$

2022年度以降入学 大学院生

中央大学の成績評価法	ポイント換算
S 90-100	4ポイント
A 80-89	3ポイント
B 70-79	2ポイント
C 69-60	1ポイント

例

成績	4ポイント制への換算	単位数		
S	4ポイント	× 16	=	64
A	3ポイント	× 4	=	12
B	2ポイント	× 8	=	16
C	1ポイント	× 6	=	6
			34	98

$$GPA = 98 \div 34 = 2.88$$

認定留学の応募条件（所属学部・大学院別）

出願校に入学を許可された場合でも、学部・大学院内の選考・基準を満たさない場合、留学を認められないことがあります。事前によく所属学部・大学院事務室に確認してください。

法学部	<ul style="list-style-type: none"> 学部の国際委員会委員による面接審査あり 出発日の3ヵ月前までに法学部事務室への申請が必要。ただし、出発予定日が本学の休業期間中にかかるときは、休業期間の始まる日の2ヵ月前まで。
経済学部	<ul style="list-style-type: none"> 学部の国際交流委員会委員による面接審査あり 出発日の3ヶ月前までに経済学部事務室への申請が必要 出願時に「語学能力検定試験」能力証明書の提出が必要。但し、「語学能力検定試験」を受けていない場合は、その理由書を提出し、教員による推薦状を用意する。なお、学内の「基礎学力試験」がある場合は必ず受けること。
商学部	<p>学部独自の基準あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> 留学開始の時点で本学に1年以上在籍し、かつ在学1カ年につき28単位以上の単位を修得した者。 出願時における最新のGPAが原則として2.0以上の者 次の語学能力を満たす者 <p>英語...TOEFL iBT68点以上またはIELTS5.5以上 ※TOEFL iBTのMy Best Scoreは使用できません。</p> <p>ドイツ語...ドイツ語検定試験3級程度</p> <p>フランス語...フランス語検定3級程度、またはDELFA2取得程度</p> <p>中国語...HSK4級程度、または中国語検定試験3級程度</p> <p>スペイン語...スペイン語技能検定4級程度、またはDELE A2以上の合格者</p> <p>朝鮮語...ハングル能力検定試験3級程度、または韓国語能力試験（韓国文教部）3級程度</p> <p>ロシア語...東京ロシア語学院のロシア語能力検定試験3級程度またはロシア語検定試験入門レベル</p> <p>上記以外の言語...各語学能力証明書</p>
理工学部	<ul style="list-style-type: none"> 理工学部に1年以上在学し、かつ、在学1カ年につき28単位以上の単位を修得した者、または留学までに修得する見込みの者。 前年度までの通算GPAが、原則として2.0以上の者。 留学予定大学の授業で必要とされる言語について、原則として次の言語能力を満たしていることが証明できる者。 <p>英語...TOEFL iBT58（PBT493）以上またはIELTS5.0以上</p> <p>ドイツ語...ドイツ語検定試験3級程度</p> <p>フランス語...フランス語検定試験3級程度</p> <p>中国語...HSK4級程度または中国語検定試験3級程度</p> <p>上記以外の言語...上記言語圏が求める語学能力を勘案し、個別に判断する</p> <ul style="list-style-type: none"> 出発前に理工学部事務室および所属学科の交換・認定留学相談担当教員へ事前に確認いただく事項がありますので、出願を検討する場合は、まずは理工学部事務室へお問い合わせください。
文学部	<ul style="list-style-type: none"> 応募書類として指導教員（専任）の推薦状が必要 出発日の3ヵ月前までに文学部事務室への申請が必要
総合政策学部	<ul style="list-style-type: none"> 出願時におけるGPAが原則として2.50以上の者 次の語学能力を満たす者 <p>英語...TOEFL iBT 61以上、またはIELTS5.0以上</p> <p>ドイツ語...ドイツ語技能検定試験3級合格者で2級合格を目指していること、またはゲーテ・ドイツ語検定試験A2取得以上</p> <p>フランス語...フランス語検定(DAPF)3級以上、DELF/DALF A2以上、またはTCFで200点以上</p> <p>中国語...HSK4級以上、または中国語検定試験3級以上</p> <p>韓国・朝鮮語...ハングル能力検定試験3級以上、または韓国語能力試験(TOPIK)3級以上</p> <p>アラビア語...次の2条件を充たすこと：①辞書を使ってアラビア語の新聞を読むことができること／②正則アラビア語による簡単な日常会話ができること</p> <p>マレー・インドネシア語...インドネシア語技能検定試験C級以上、または次の3条件を充たすこと：①インドネシア語の基本的な文法を習得していること／②身近な事柄についてインドネシア語で簡単な会話ができること／③辞書を使えば、ごく普通の読み物が理解でき、自分の意思や関心事について簡単な文が書けること</p> <p>ロシア語...東京ロシア語学院のロシア語能力検定試験3級以上、またはロシア語検定試験（ТРКИ）基礎レベル(ТБУ(A2))以上</p> <p>ペルシア語...次の4条件を充たすこと：①ペルシア語文法をほぼ理解していること／②ペルシア文字を読解できること／③ペルシア語による簡単な日常会話ができること／④ペルシア語1・2年次の単位を取得していること、または取得予定であること</p> <p>ヒンディー・ウルドゥー語...次の3条件を充たすこと：①ヒンディー語の基礎的会話に支障のない程度の会話力が身につけていること／②基本的な文法をマスターし、中等程度の文章を理解できること／③1・2年次のヒンディー語の単位を取得していること、または取得予定であること</p> <p>上記以外の言語...留学希望の申請の都度、教務委員会で審議し、留学条件を充たすか否かを判定する</p>
国際経営学部	<ul style="list-style-type: none"> 原則として以下の要件を満たす者 留学開始の時点で、本学に1年以上在学しかつ、在学1カ年につき28単位以上の単位を修得した者 出願時における最新のGPAが原則として 2.0以上の者 次の語学能力を満たしていることが証明できる者 <p>英語...TOEFL iBT 60点以上(CBT190点以上)又はIELTS 5.0以上</p> <p>中国語...HSK 4級程度、又は中国語検定試験 3級程度</p> <p>スペイン語...スペイン語技能検定 4級程度、又はDELE A2以上の合格者</p> <p>上記以外の言語...各語学能力証明書</p>
国際情報学部	<ul style="list-style-type: none"> 出発の3ヶ月前までに申請が必要（夏季・冬季休業期間をさむ場合は休業の2ヶ月前まで）。 英語教員等による面接審査あり。 次の語学能力を満たす者。 <ul style="list-style-type: none"> TOEIC L&R600以上、又はTOEFL iBT61以上、又はIELTS 5.0以上 英語以外の外国語は語学能力検定試験能力証明書等を提出
大学院	<ul style="list-style-type: none"> 詳細は大学院事務室（理工学研究科は理工学部事務室）にお問い合わせください。
専門職大学院	<ul style="list-style-type: none"> 詳細は各専門職大学院事務室にお問い合わせください。



Credit recognition

単位認定・継続履修制度について

1. 単位認定

本学の留学制度による留学は、留学先での修得単位を本学での修得単位として設定し、本学を卒業することを目的としています。留学期間中に修得した授業科目の単位は、所属する学部の教授会または大学院の研究科委員会の定める基準に基づき、本学で修得すべき授業科目の単位として認定することができます。

01

60単位を
超えない範囲で認定
(学部生)

02

語学科目のみの場合は
単位認定をすることが
できない学部もあり

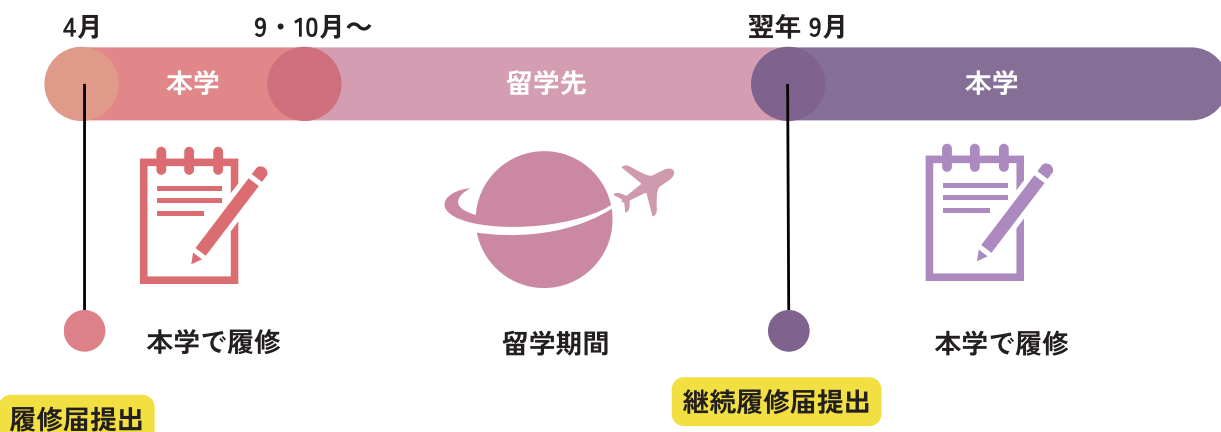
03

まずは学部事務室に
確認が必要！

留学先での修得単位は、60単位を超えない範囲で、各学部の定めるところにより認定することができます。ただし、他学部履修による修得単位、他大学での修得単位、および大学以外の教育施設等における学修の認定単位と合算して60単位までの認定となります。大学院においては留学先での修得単位は15単位まで（法・経・商・文学・総合政策研究科の博士後期課程にあっては4単位まで）となります。なお、大学院における留学先で修得した授業科目の単位認定は、国内の他大学院との特別聴講学生制度(単位互換)と合算して最高20単位までとなります。半期(セメスター)留学の場合、各学部・大学院の半年ごとの履修上限単位数が定められている場合はそれを上限とします。半期ごとの履修上限単位数が定められていない場合は1年間の留学で認定される単位数の限度に準じます。但し、留学先での履修科目がすべて単位認定されることはありません。また、留学中に語学科目のみを履修し、専門科目の単位を取得できなかった場合には、単位認定をすることができない学部もありますので、注意してください。さらに、留学する年次によって、卒業認定、卒業論文(演習論文)、就職活動、教育実習、ゼミ募集等との関係も出てきますから、これらとの関係も考慮に入れる必要があります。留学計画を立てる段階で留学先の学期制、履修要項、コースカタログ等を確認し、留学先で履修する科目と本学で履修する科目との関係を事前に把握し、学部事務室または大学院事務室において帰国後の履修登録を含め十分な履修指導を受けておくことが必要です。

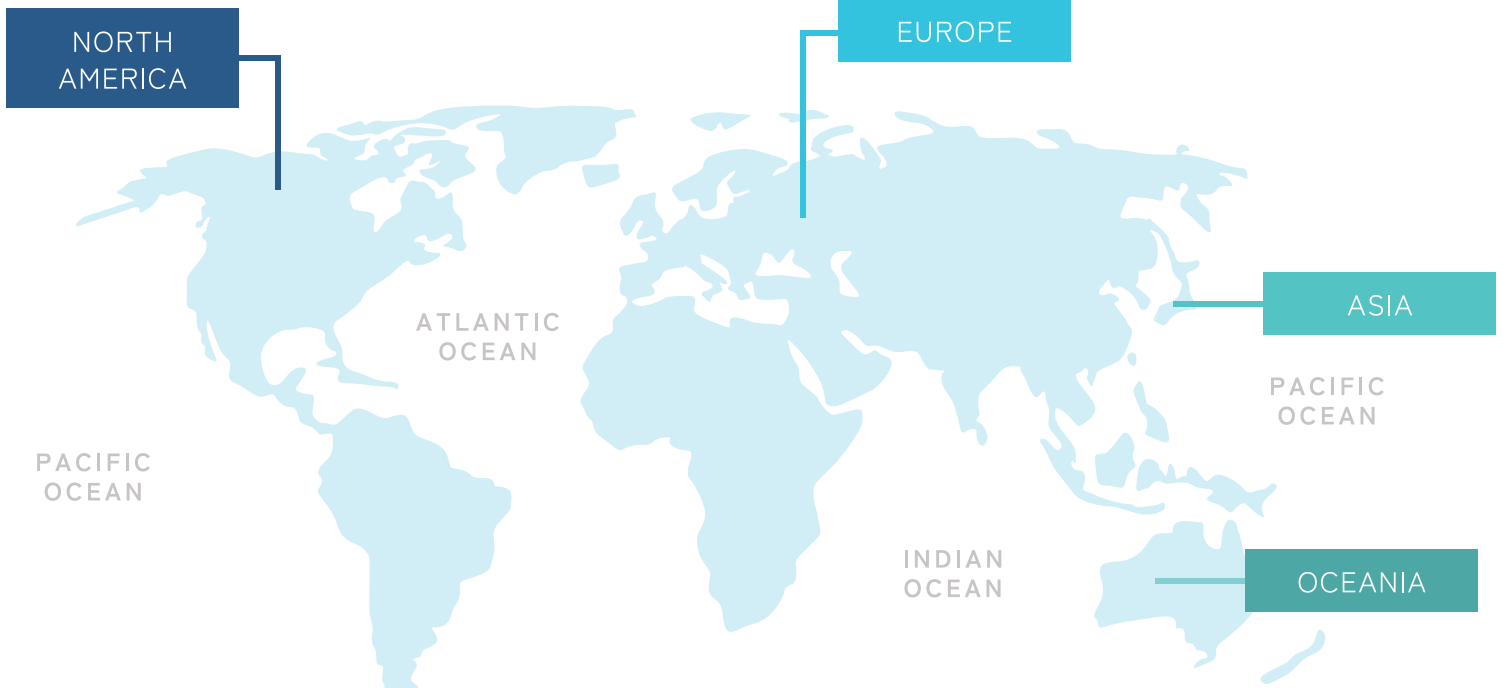
2. 継続履修制度

この制度は、9月・10月から新学期が始まる国へ留学するために本学の年度途中に出発するとき、出発する年度の本学における出発時までの履修が無駄にならないように便宜をはかる制度です。この制度と留学先で修得した単位の認定によって、4年間で卒業することも可能となるように配慮されています。実際の手続きや適用は各学部・研究科によって異なりますので、事前に各事務室で履修上の相談をして下さい。但し、半期(セメスター)留学を希望する学生は留学する年度は通年科目の履修に制限がある場合がありますので、注意して下さい。



List of Partner Schools

協定校一覧（学生交換実施校）



世界に広がるネットワークを持つ中央大学。41の国と地域の212校（2024年1月現在）と協定を締結しています。その中で、以下大学と学生交換（学生交換協定締結を含む）を行い、お互いに交流を深めています。グローバル社会で活躍できる人を、目指してみませんか？ 中央大学から世界へ。

ASIA

韓国

- 仁川大学
- 漢陽大学
- 建国大学
- 淑明女子大学
- ソウル国立大学
- 檀國大学
- 中央大学
- 延世大学
- 梨花女子大学
- 慶熙大学
- 済州大学校工学部・大学院（工学系）

中国

- 厦門大学
- 上海理工大学
- 重慶大学
- 中央民族大学
- 中国政法大学
- 南開大学
- 華東政法大学
- 清華大学法学院
- 北京大学歴史学院
- 北京大学国際警察学院
- 国立暨南国際大学人文学院
- 香港城市大学
- 香港大学

台湾

- 国立政治大学
- 国立中央大学
- 国立中山大學
- 東吳大学
- 南台科技大学
- 国立高雄師範大学
- 国立台北大学法律学院

ベトナム

- ベトナム国家大学ハノイ校

タイ

- タマサート大学
- チュラロンコン大学経済学部

マレーシア

- ウタラマレーシア大学
- マレーシア科学大学

シンガポール

- シンガポール・マネジメント大学
- 南洋理工学大人文社会科学部

フィリピン

- フィリピン大学ディリマン校

トルコ

- 中東工科大学

インドネシア

- インドネシア大学
- ガジャマダ大学
- バンドン工科大学土木環境学部

OCEANIA

オーストラリア

- シドニー工科大学
- スウィンバーン工科大学
- 西オーストラリア大学
- ニューサウスウェールズ大学
- フリンダース大学
- 西シドニー大学
- ジェームズクック大学
- アデレード大学

NORTH AMERICA

カナダ

- ウィニペグ大学
- ニューファンドランドメモリアル大学
- フレゼーバラー大学

アメリカ

- アリゾナ大学
- カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校
- カリフォルニア大学デイヴィス校
- サンディエゴ州立大学
- セント・トーマス大学
- テネシー大学ノックスビル校
- ノースカロライナ大学アッシュビル校
- パデュー大学
- ハワイ大学ヒロ校
- ハワイ大学マノア校
- 東テネシー州立大学
- ベネディクトイン大学
- ミシシッピ大学
- ミネソタ州立大学マンケート校
- ニューヨーク州立大学スタテンアイランド校
- ノースカロライナ大学シャーロット校
- チュレーン大学ロースクール

メキシコ

- メキシコ国立自治大学（UNAM）

EUROPE

イギリス

- カーディフ大学
- サセックス大学
- シェフィールド大学
- マンチェスター大学（人文科学部）
- ヨーク大学
- レスター大学
- エッジヒル大学

アイルランド

- ドーセットカレッジ

イタリア

- メッシーナ大学工学部

スペイン

- アリカンテ大学
- サンティアゴ・コンポステラ大学
- コルドバ大学
- サマランカ大学

ポーランド

- ウッチ大学

フランス

- エクス・マルセイユ大学
- トゥールーズ大学ジャンジョレス校
- パリ・ナンテール大学
- パリシテ大学
- リュミエール・リヨン第2大学
- リヨン政治学院
- トゥール大学
- パリ13大学
- ストラスブール大学
- イーエム・ノルマンディー・ビジネススクール

ベルギー

- ルーヴァン・カトリック大学サンルイ・ブリュッセル校
- ブリュッセル自由大学
- ルーヴェン・カトリック大学

オランダ

- フォンティス応用科学大学

スイス

- ジュネーブ大学
- 西スイス応用科学大学

ドイツ

- ヴュルツブルク大学
- オスナブリュック大学
- テュービンゲン大学
- ベルリン自由大学
- ミュンスター大学
- ミュンヘン大学法学部
- アーヘン工科大学土木工学部・機械工学部
- フランクフルト金融経営大学

デンマーク

- コペンハーゲン大学
- 南デンマーク大学

スウェーデン

- ストックホルム大学
- リンネ大学

クロアチア

- ザグレブ大学

マルタ

- マルタ大学

Scholarship

奨学金

1. 長期留学支援奨学金

中央大学の長期留学制度(交換留学・ISEP・認定留学)を利用して留学する学生が出願可能で、選考により奨学生を決定します。前年度(2023年度)の支援内容は以下のとおりです。なお、今年度(2024年度)長期留学支援奨学金の募集内容は変更になる可能性がありますので、ご注意ください。

< 前年度(2023年度)の支援内容(参考) >

留学形態	留学先学費	支援内容
交換留学 ISEP Exchange	免除	留学期間1年間の場合：30万円の奨学金を支給 留学期間1セメスターの場合：15万円の奨学金を支給
	納入	留学先に納入した学費(授業料)について、中央大学の所属学部・大学院の留学年度の授業料(在学料)および実験実習料を上限として、奨学金を給付。 ^{*2}
認定留学 ISEP Direct	免除 ^{*1}	
	納入	

- *1 学生本人の努力等により留学先大学の授業料が免除となる場合(例：政府奨学金、公的機関からの奨学金等)、本来負担すべき留学先大学の授業料を負担したと見做し、留学先学費「納入」となる場合と同様の取扱いとします。
- *2 留学先に納入した学費(授業料)が半期分である場合、奨学金の上限は留学年度の本学所属学部・大学院の授業料および実験実習料の2分の1の額とする。
- *3 他の奨学金との併給について、中央大学外国人留学生奨学金を除く、学内の給付奨学金との併給は可。学外奨学金については、海外留学支援奨学金及び協定校等から支給される奨学金との併給は可。ただし、派遣年度の所属学部・大学院の本学授業料(大学院生：在学料)及び実験実習料を超える場合は不可。
- *4 在留資格「留学」で在籍する外国人留学生が長期留学する場合、留学年度の私費外国人留学生向け奨学金・学費減免制度に応募できません。
- *5 支援内容等、今後内容が変更になる可能性があります。詳細は別途発行する募集要項にて必ずご確認ください。

2. 学部別の奨学金について

※全ての学部において長期留学派遣学生用の奨学金を用意している訳ではありません。

学部	対象となる奨学金
法学部	●やる気応援奨学金 ・海外でのインターンシップやフィールドワークを中心とする「国際インターンシップ」「専門総合講座」の履修者 ・海外の大学や研究機関等で、長期間、専門分野の学問に従事する法学部生
経済学部	●経済学部グローバル人材育成奨学金 海外留学やインターンシップ、グローバル・フィールド・スタディーズ等に参加し、将来グローバルなフィールドで活躍を目指す学生に対して給付 ●経済学部創立百周年記念奨学金 海外インターンシップや留学など、キャリア形成に必要な能力の向上を目指す学生に対して給付
商学部	●商学部留学プログラム給付奨学金 商学部留学プログラムで留学する学生のうち、学力・人物ともに優れ、留学での成果が期待できる学生に給付 ●商学部チャレンジ奨学金(オーバーシーズ・プラン) 海外における具体的な活動(長期・短期留学、インターンシップ、学術調査、専門スキルアップ等)に取り組む学生に対して給付 ●商学部グローバルインターンシップ奨学金 商学部グローバルキャリアに参加する学生のうち、学力・人物共に優れ、明確な目標をもち、具体的な活動に取り組む学生に給付
理工学部	●理工学部・理工学研究科たくみ奨学金 ●理工学部留学プログラム給付奨学金(短期留学) 世界で活躍できる理系人材の育成のため、多くの理工学部の学生が在学中にグローバルな学習・研究・研修活動が行えるよう支援をすることを目的とした奨学金です。
文学部	●短期留学プログラム給付奨学金 本学の短期留学プログラムに参加が決定している学生に給付 ●長期留学奨励奨学金 1年間または半年の長期留学(交換・認定)が決定している学生に給付 ●フランス語圏派遣留学生特別奨学金 「協定校交換派遣留学生」としてフランス語圏の協定校への留学が決定している学生に給付 ●学外活動応援奨学金 国内外でのフィールドワーク、ボランティア、インターンシップなどに従事する学生を対象に給付
総合政策学部	●国際インターンシップ奨学金 学生が受け入れ先を開拓し、安全性、計画などがインターンシップに最適と認められる場合に給付
国際経営学部	●アクティブチュード学生応援奨学金 意欲的な自主活動を応援します ●長期留学・海外インターンシップチャレンジ奨学金 交換留学や海外インターンシップに
国際情報学部	●「ICT留学」給付奨学金 ●「国際ICTインターンシップ」給付奨学金 「ICT留学」と「国際ICTインターンシップ」を履修する学生のうち、特に大きな成果が期待される学生に対して支給される奨学金
大学院理工学研究科	●理工学部・理工学研究科たくみ奨学金 世界で活躍できる理系人材の育成のため、多くの理工学部の学生が在学中にグローバルな学習・研究・研修活動が行えるよう支援をすることを目的とした奨学金です

各学部の奨学金情報はこちら



3. 中央大学以外の国外留学奨学金＜例＞

対象	留学先学費	奨学金給付額	備考
交換留学	TOMODACHI 住友商事 奨学金プログラム	年間 180万円	アメリカの大学へ交換留学をする 学部生対象
交換留学	業務スーパー ジャパンドリーム財団 奨学金	月額 150,000円～200,000円 ※他に留学一時金も給付あり	語学研修を含まない交換留学のみ 対象

< 参考 > その他奨学金情報について

・上記以外にも多種多様な奨学金があります。詳細は下記 URL または QR コードからご参照ください。
<https://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/> (日本学生支援機構運営 HP へのリンク)



・本学奨学課 HP はこちら



4. 交換留学の費用について ※下記はある学生の例です。

2022年度 モデルケース	 CASE 1 アメリカの大学【学費納入】 1年間交換留学 した学部生	 CASE 2 イギリスの大学【学費免除】 1年間交換留学 した学部生	 CASE 3 台湾の大学【学費免除】 1年間交換留学 した学部生
往復航空券	30万円	30万円	20万円
海外旅行保険	11万円	12万円	12万円
食費	6万円/月	8万円/月	4万円/月
寮費	8万円/月	12万円/月	7600円/月
その他（教材費等）	1万円/月	1万円/月	5000円/月
現地の学費	130万円(10,000ドル)	免除	免除
合計	約306万円	約252万円	約84.6万円
奨学金	長期留学支援奨学金 採用の場合 例：法学部生 約 83万円 給付 ▶306万-83万= 223万円	長期留学支援奨学金 採用の場合 30万円 給付 ▶252万-30万= 222万円	長期留学支援奨学金 採用の場合 30万円 給付 ▶84.6万-30万= 約54.6万円

*金額は2022年レートでの円換算です。留学へ行く時期、国・地域、為替レートによって異なりますので注意して下さい。

*長期留学支援奨学金は全員が採用される訳ではありません。給付時期は、例年留学開始年の翌年3月頃です。

*アメリカとカナダは、交換留学であっても留学先学費納入が必要な協定校があります。一方で、学費免除の協定校もあります。

Preparation for studying abroad

留学準備

1. 目的設定



Point

留学を考えた時、最初にするべきことは「いつ」「どこで」「何を学びたいのか」(目的)を明確にすること。

広い意味で留学をとらえれば、異文化体験、語学力向上、専攻分野の研究を深めるなど、多様な目的が考えられます。どのような目的を設定するにしても、帰国後の人生設計と合わせて、その目的を明確にすることが第一です。その目的に照らして、留学先、留学形態を慎重に考えることが求められます。また、留学に際しては肉体的・精神的・経済的な負担も少なからず伴いますから、最初に明確な目的・目標を設定することにより途中で挫折することなく留学経験を実りあるものとする事ができるでしょう。

2. 情報収集

「留学 info ライブラリー」



「留学infoライブラリー」(登録制manabaコース)にて、過去に長期留学(交換・認定・ISEP)した学生の留学報告書を閲覧できます。留学報告書では、留学した学生がどのような授業を履修したか、現地でのどのような生活を送っていたかを知ることができますので、長期留学を目指す学生はぜひ参考にしてください。また、「留学infoライブラリー」では、国際センター主催の留学説明会のスライド資料・動画も掲載し、説明会に参加されていない学生も説明会動画を閲覧することができるようになっています。さらに、このmanaba内で外部団体から来る留学や国際交流に関する情報を順次流しています。留学に関する様々な情報を受け取ることができる「留学infoライブラリー」の登録をお勧めします。ご希望の方は下記登録フォームから登録してください。

「留学 info ライブラリー」登録方法

フォームから登録してください。
<https://forms.gle/tgFtbH9ypaXPVFt9>



過年度の長期留学募集要項

過年度の長期留学(交換留学・ISEP留学)募集要項を参考までに国際センターwebページに掲載しています。過年度の各協定校の募集条件(毎年変更になる可能性あり)を確認することができますので、交換留学やISEP留学を目指す学生は参考にしてください。

過年度の募集要項

<https://www.chuo-u.ac.jp/international/outbound/material/>



都心キャンパスでのサポート

国際センターは多摩キャンパスにありますが、都心キャンパスに国際センタースタッフが赴き対面の留学相談会や留学に関する説明会を実施することがあります。日程など詳細は国際センターwebページまたは公式Instagramにてご確認ください。具体的な内容の留学相談については、都心キャンパスでの留学相談デーやWebexまたは電話による留学相談をご活用ください。なお、後楽園キャンパスでは留学相談員が理工学部事務室に常駐しています(月～金、窓口開室時間内)一般的な留学相談は常時対応可能です。



国際センター主催 留学フェア

国際センター主催の留学フェアでは、留学全般説明会はもちろん、留学経験のある先輩と直接お話ができる相談会や外部留学斡旋団体による説明会など留学に関するイベントを多数開催します。

2024年度留学イベント(予定)

- 4月 留学フェア・説明会
- 5月 留学・就活スケジュールガイダンス
- 10月 留学フェア・募集説明会

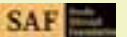
詳細は国際センターHPまたはInstagramをご確認ください。

Instagram

<https://www.chuo-u.ac.jp/international/outbound/material/>



認定留学に関する相談等



SAF (スタディ・アブロード・ファウンデーション)

本学は、協定締結大学以外での英語圏ならびにヨーロッパ言語圏への留学を希望している学生への支援の一つとして、教育機関として運営されているSAF(スタディ・アブロード・ファウンデーション)と協力提携をしました。これにより、本学が主催している各種プログラムとは別に、英語圏ならびにヨーロッパ言語圏への留学を検討する場合の選択肢の一つとして、SAFへ相談することができるようになりました。この場合、従来の認定留学同様、留学相談から留学手続きまで、SAFと留学を希望する学生との間で直接行います。その際、学生のみなさんは留学に対して、SAFの個別留学相談を無料で受けることができます。海外経験豊かなSAFのアドバイザーが個別の留学相談や大学選びなどを通して、スムーズな留学準備ができるようサポートしています。日程は国際センターのホームページに随時掲載します。

国際センターの留学相談を活用しよう

多摩キャンパス11号館2階にある国際センターでは、留学に関する相談を受け付けています。事前に本誌を読み、詳しく知りたい部分や質問などがあれば、お気軽に相談ください。国や地域によって担当者が異なることもあるので、下記オンラインフォームから事前にカウンセリング予約を取っていただくと、時間を設けて相談に乗ることができます。なお、留学相談はオンラインまたは電話で実施することもできます。

留学相談フォーム
申込はこちらから



3. 学内で国際交流・留学イベントに参加しよう



▶▶▶ G² (Gスクエア)

多摩キャンパス ヒルトップ2階

学内に居ながら異文化や多様性に触れることのできる国際的な人材育成のきっかけ作りの場所として、中央大学在学生在が参加可能な「国際交流・異文化理解に関するイベント」や「学生同士の言語交換を目的とするランゲージ・ラボ(ランラボ)」を開催しています。Gスクエアの活動情報はInstagram「中央大学Gスクエア(chuog2)」で発信していますので、お気軽にご参加ください。



中央大学国際教育寮 ◀◀◀

2020年4月オープン！多摩キャンパス内にある
国際教育寮 (IRC)

日々の生活を通して「海外留学のような体験」が可能です。(2023年度外国籍学生の割合6割強。)寮でたくさん友達を作りたい人、留学に向けて語学力を鍛えたい人、国際交流をしたい人・・・etc...寮生活を通して、充実した中大ライフを実現させよう！

寮費：64,600円(月額)

*水光熱費、インターネット代込み居室：約10㎡(エアコン、洋服掛け[オープンクローゼット]、ベッド、机、椅子、冷蔵庫、照明、カーテン、室内物干し金具、無線LAN、テレビ端子[地上波のみ])

募集情報は上記QRコードから👉



▶▶▶ 国際センター主催「留学フェア」

各学期ごとに開催・様々なイベントがあります！

留学全般説明会はもちろんのこと、留学を経験した学生に直接相談できる会や長期留学を目指す方のための募集説明会、留学と就活の両立について詳しく解説するガイダンス、外部留学斡旋団体による留学説明会など...

それに加え昨年は海外からの留学生と気軽にお話ができるフリートークなどを実施しました。留学に向けて情報を収集するとともに、国際交流もできます。

※内容、時期は変更になることがあります。



4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
春の留学フェア						秋の留学フェア					
留学・就活スケジュールガイダンス						留学・就活スケジュールガイダンス		卒業生会講演			
都心キャンパス相談デー						都心キャンパス相談デー					

- ・留学全般説明会
- ・留学経験者による相談会など

4. 応募の準備をしよう

交換留学・ISEPの応募要件をCHECK

長期留学の募集要項は国際センターHPにて公開されます。 **秋派遣：10月頃 春派遣：4月頃**

応募要件

■GPA(応募の最低基準)

学部生：2.0以上大学院生：3.0以上

■語学(応募の最低基準)

【英語で授業を受ける場合】

TOEFL iBT 59またはIELTS 5.5

*各協定校によりGPA・語学要件は異なります。募集要項の「協定校別募集条件一覧」にて必ず確認してください。

*各協定校の応募条件が交換留学の最低基準を上回る場合は、協定校の基準が優先されます。

交換留学・ISEP留学の学内選考について



学内選考

①学部・大学院内調整(書類・面接)

②全学調整(書類)

※主な学内選考は各学部・大学院にて行います。

※第3希望まで応募できますが、募集枠内での調整の結果、希望が叶わないこともあります。

事前準備が非常に大切！！



学内選考ではGPAと語学力に加えて留学目的・留学計画等、総合的に判断されます。特に語学力は高いレベルを目指せるよう早めに準備しましょう！！

01 語学力

- ・語学力は一朝一夕に身につくものではありません。計画的に語学の資格試験を受験していきましょう。年に数回しか受験できないものもあります。
- ・留学内定後も、出発前までにできる限り語学力をアップさせましょう。

02 GPA

- ・日頃の大学での勉強が大事です。
- ・留学だけでなく奨学金選考などでGPAが加味されることが多いです。
- ・留学先で履修する科目に関わる分野を出発前に日本語で学んでおきましょう
→現地で理解が容易、帰国後の単位認定

03 留学計画

- ・交換留学学内選考の倍率を見て留学先を決めるのではなく、留学目的に合った留学先を決めてください。その大学で履修できる授業を調べてください。
- ・大学生の留学は語学力の向上だけが目的ではなく専門科目履修が目的です。本学での学修やキャリアプランを踏まえてしっかりと留学計画を練ってください。



語学試験でベストなスコアを取得するためには長期的な準備が必要。次のページにて、中大の外国語講座の詳細をチェックしよう。

5. 語学能力証明書について

協定校への交換留学出願時には、語学試験の証明書の提出が求められる場合があります。必要なスコアを調べた上で、出願に間に合うよう、指定された最終受験日まで試験を受けてください。英語の語学能力試験の最終試験日は以下日程を参考にしてください。（最終受験日は下記日程から変更になる可能性があります。出願準備の際に必ず、募集要項を確認してください。）

その他の言語能力試験についても必ず募集要項で確認し、早めに準備してください。

2025年春派遣

オーストラリア・韓国（6月募集）

TOEFL iBT：2024年5月中旬までの受験日（募集要項にて発表）のものまで認めます。

IELTS：2024年5月中旬までの受験日（募集要項にて発表）のものまで認めます。

それ以降に受験したものについては認めません。

注1：TOEFL ITPのスコアは認めません。

注2：TOEFL iBTのMyBestスコアは使用できません。

注3：留学希望先大学が認める場合に限り、TOEFL iBT Special Home EditionまたはIELTS Indicatorの試験結果で応募可能です。詳細は募集要項で必ず確認して下さい。

2025年度秋派遣

TOEFL iBT：2024年11月中旬までの受験日（募集要項にて発表）のものまで認めます。

IELTS：2024年11月中旬までの受験日（募集要項にて発表）のものまで認めます。

それ以降に受験したものについては認めません。

注1：TOEFL ITPのスコアは認めません。

注2：TOEFL iBTのMyBestスコアは使用できません。

注3：留学希望先大学が認める場合に限りTOEFL iBT Special Home EditionまたはIELTS Indicatorの試験結果で応募可能です。詳細は募集要項で必ず確認して下さい。

資格取得・スキルアップ講座について

国外留学を目指す皆さんにとって、欠かすことのできない語学力強化。国際センターでは、春季・夏季休暇中と授業期間中(前期・後期)にさまざまな課外講座を実施し、自慢の講師陣が豊富なノウハウをもとに、みなさんの語学学習を徹底的にサポートします。中大学生のみなさんは、大学の補助により低価格の受講料で受講することができますので、留学、資格取得、海外インターンシップ、就職活動などに是非お役立てください。



2024年度開講講座

講座	内容
TOEFL講座	留学するために必要な、TOEFLまたはIELTS試験の問題形式とテスト傾向を把握し、スコアアップに必要なスキルの取得と、留学後も役立つ英語力を養うことを目的とした講座です。
IELTS講座	
TOEIC講座	TOEIC 演習問題を解きながら、TOEIC 必須の語彙、語法、文法等を学び、英語力を養うとともに、TOEIC の攻略法を身につける講座です。
実践トレーニング講座	アウトプットを中心とした接客英会話、ビジネス英語などの実践トレーニング講座に加え、「スタディサプリ ENGLISH」「TOEIC 公式 e ラーニング」「DMM 英会話」「AI 英会話スピークパディ」などのオンラインサービスを中大生割引価格で提供します。

*受講料や開講時期は講座毎に異なりますので、詳細は国際センター窓口またはウェブサイトよりご確認ください。

TOEIC®L&R公開テスト 割引受験申込手続

就職活動やインターンシップ申込みの際に、TOEICスコアが必要となる場合が多い現状を踏まえ、国際センターでは年間を通して、一般の受験料(7,810円税込)よりも安い特別価格(6,710円税込)でTOEIC®Listening & Reading公開テストを受験することができる団体一括受験申込制度を導入しています。バウチャーコードの利用により、全国のテスト会場で、特別価格にて公開テストを受験することができますので、是非積極的に申し込みください。

問合せ先

中央大学国際センター 資格試験・外国語講座担当 TEL：042-674-2221

URL：https://www.chuo-u.ac.jp/international/english_lecture/

E-mail：ic-gogaku-grp@g.chuo-u.ac.jp



6. 渡航準備をしよう

留学希望先大学から受入承諾を受け取り、留学が決まってから、現地に到着してすぐに必要となる諸手続きについて下記にまとめました。パスポートについては、TOEFL,IELTSなど語学試験を受験する段階で身分証明書用に取得済みの人も多いでしょう。ビザの申請手続きは国によって異なりますので、各大使館で早めに確認して下さい。
以下とあわせて次項もご参照ください。

1. 合格決定通知受領

合格決定通知受領後、留学を決めた大学宛に必要な書類を送付する(オンラインが多い)。ビザ取得のために財政能力証明書の提出などを求められることもあります。

2. 寮、アパートなど宿泊の手配

大学のハウジング・インフォメーションを入手、寮の申込を開始する(出願の段階で寮の申し込みをする場合もあり)。早めに申し込むことをおすすめします。質問等があればハウジング・オフィスに E-mail 等で照会して下さい。

3. 渡航手続き

渡航手続きを開始する

- ・パスポートの取得(出願の段階で求められる場合が多い)、ビザの申請等
- ・航空券の手配
- ・海外旅行傷害保険への加入
中央大学の留学制度を利用する場合、中央大学が指定する海外旅行傷害保険及び留学生トータルサポートプログラムに加入して下さい。詳しくは国際センターへお問い合わせください。
- ・別送品の発送など

4. 現地での生活について情報収集

現地生活情報を上記同様留学情報機関、大使館等から入手する。

5. 国際センター出発前オリエンテーション出席

- ・出発前に実施する国際センターのオリエンテーションや危機管理ガイダンスに必ず出席すること。
- ・出発便が決まったら、manabaを通じて出発届を提出すること。また、現地で住む場所が決まったら、manabaにて住所届(住所、現地で使用する携帯電話番号)を提出すること。

6. 渡航



パスポートの取得

通常、申請してから発給まで約10日間かかります。

申請場所：住所登録をしている都道府県庁旅券課

〔東京都在住者の場合〕

- 都庁旅券課（新宿駅西口徒歩10分 都庁都民広場B1）
- 有楽町分室（JR有楽町駅徒歩1分 東京交通会館2F）
- 池袋分室（JR池袋駅徒歩15分 サンシャインシティ内ワールド・インポートマート5F）
- 立川分室（FR立川駅ビル ルミネ立川9F）

必要書類

- 旅券発給申請書（旅券課にある所定用紙）正副各1通
- 戸籍抄本又は謄本1通（発行の日から6ヶ月以内のもの）
- 住民票1通
- 写真1葉（4.5×3.5cmふちなし、顔の縦の長さ：3.4±2mm、正面、肩口まで写っているもの、無帽。6ヶ月以内に撮影されたもの）
- 身元確認の書類（有効な原本。運転免許証等は1点、健康保険証、学生証等は計2点）

ビザの取得（留学先大学の受入承諾書受領後）

申請は留学先国の在日大使館領事部になるため、各大使館のウェブサイト等で確認すること

- 申請には通常、大学からの受入承諾書、留学中の財政能力証明書の提出などが求められる申請期間、対応なども大使館によって異なるため、早めに調べておいた方がよい

航空券購入・海外旅行傷害保険への加入・健康上のチェック・別送品の発送等

- 航空券購入時は、コンファームの必要性、払い戻し・途中立ち寄り・ルート変更制限などを確認しておくこと。
- 中央大学の留学制度を利用する場合、中央大学が指定する海外旅行傷害保険及び留学生トータルサポートプログラムに加入すること。加入申請は国際センターへ。
- 留学先国での医療保険制度を確認しておくこと。治療費が高額になることも多いため、加入している保険でカバーできるのか、事前に確認する。また、歯の治療などは日本で済ませておくこと。

到着後は・・・

在外大使館への在留届の提出

- 3ヶ月以上、海外に滞在する場合、最寄の日本大使館・総領事館への在留届の提出が義務付けられているので、滞り場所確定次第在留届を提出すること。
- 在留届は下記の外務省ホームページの電子届出システム（ORRnet）より提出できます。

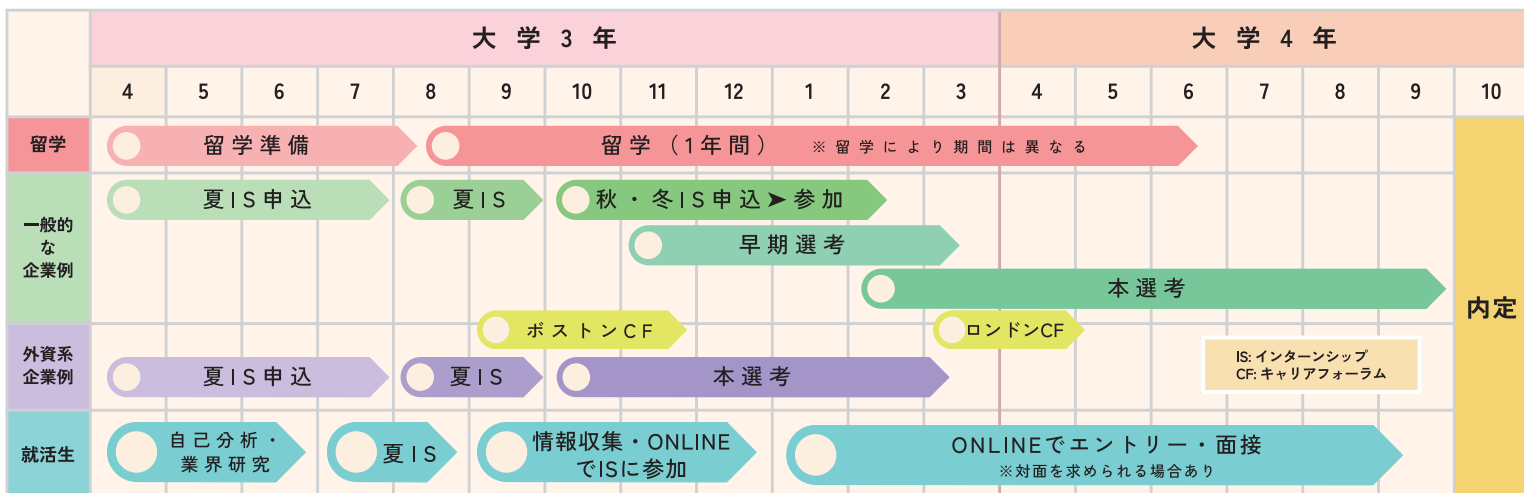
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

Job hunting

就職活動について（情報提供：中央大学キャリアセンター）

3年秋から留学する場合

3年時秋派遣以降に留学される方は、留学が就職活動の時期と重なる場合があります。留学と就活をどのように平行して進めていくか、以下の例を参考にしてください。



内定

【就職活動スケジュール例】

3年生 3月～ 企業の採用広報活動本格化、Webエントリー開始、企業説明会への参加、ES提出等

4年生 6月～ 選考 ※スケジュールは企業によって異なり、3年生秋頃開始の企業もあります。

就職活動を行う学生は、上記のスケジュールを考慮しながら、自己分析、企業研究(OB/OG訪問等)、履歴書・エントリーシート作成、筆記/面接試験対策を行っていく必要があります。ただし、企業によっては上記のスケジュールとは異なる流れで行う場合もあります。志望企業の採用スケジュールは、常に把握しておくよう心がけましょう。また、もし次年度以降に就職活動を行う場合でも、志望する業界や企業が現時点でどのようなスケジュールで採用活動をおこなっているかを事前に調べておくと、留学後の就職活動についても見通しが立てやすくなります。

留学前にできること

留学中は忙しくなるので、筆記試験対策、自己分析、企業・業界研究を留学前に進めましょう。また、夏に短期間のインターンシップをしてから留学に行くのも良いでしょう。

留学中にできること

留学期間中は学業に集中することが求められていますが同時並行で就職活動を行うこともできます。オンラインでエントリーし、面接を受けたり（対面を求められることもあります）渡航先で実施されるキャリアフォーラムに参加してもよいかもしれません。

帰国後にできること

帰国後も「留学から帰国される学生向けの合同企業説明会」などが実施されます。以下に中大生と企業のマッチングイベントの一例を紹介します。

ジョブチャレンジ

対象：4年・院2年

時期：6月～12月頃

● 説明会+面接等選考を実施

● 就職活動継続中の学生のほか、資格試験や公務員志望から民間就職へ変更する学生に対応



卒業するまで
手厚く就職支援!

就職活動

帰国時期が3年生の3月以降の場合は、筆記試験対策、自己分析・企業研究など、留学前や留学先でもできる準備をし、帰国後すぐに就職活動が始められるようにしておきましょう。下記に留学期間中にできる就職活動の準備例を示しますので、ぜひ参考にして頂き、着実に準備を進めてください。また、留学前にキャリアセンターが実施しているプログラムに参加して、就職活動について理解をしておきましょう。

01 ホームページを活用した企業研究

多くの企業は、自社のホームページに採用情報のページを設けており、企業理念や事業内容、先輩社員の紹介など、採用に関するコンテンツを閲覧することができます。留学先からでも日本の企業・機関のホームページにアクセスできる環境を整えることで、企業について知ることはできますので、志望する企業については必ず留学中から調べておきましょう。

02 就職情報サイトの活用・関心のある企業へのエントリー、インターンシップ参加

多くの企業は、就職情報サイトを活用して採用活動を行うため、就職情報サイトへの登録は必要不可欠です。登録自体は、就職情報サイトがプレオープンする3年生から可能（その時期は、インターンシップの情報が多い）です。できるだけ早い時期に登録し、就職情報サイトの使い方に慣れ、インターンシップにも積極的に参加しましょう。現在は、オンラインで参加可能なインターンシップもあります。企業・業界理解を深め、就業意欲を創造しましょう。

03 留学先での企業訪問

留学先に、日本企業の海外現地支社、あるいは日本法人を有する外資系企業がある場合は、企業訪問をしてみましょう。企業訪問をすることで、その会社の事業や今後の方向性など、働き方を具体的にイメージできるようになるのでおすすめです。そのほか、留学生を対象に現地またはオンラインで開催されるキャリアフォーラムなどのイベント（ポストンキャリアフォーラム等）もあります。企業との接点を持つ機会は留学先でもありますので、ぜひ積極的に行動しましょう。

04 自己分析、業界研究、筆記試験対策

自己分析や業界研究・企業研究は留学先でもおこなうことができます。就職活動は、「自分」のことを企業に伝える場です。そのためにも、「自分を知ること」と「相手（=企業）を知ること」は、早めから取り組みましょう。また、人気企業のほとんどがwebテストまたは筆記試験を課しています。留学から帰ってきたばかりだと、特に時事問題に疎くなりがちです。留学中もインターネット等で日本国内の動きなどをチェックしておきましょう。

留学は就活に有利か？

産業構造の変化や、企業の国際化の促進などの要因により、企業は海外でも活躍できる人材を求めています。しかし、留学経験を持つ人やTOEIC/TOEFL等の点数が高い人も年々増えているため、「留学した」という経験だけで、無条件に就職活動が有利になるという時代ではありません。ただし、異文化のなかで生活する経験は、単に語学の習得に留まらず、異なる背景や価値観をもつ人々と、コミュニケーションを通じて関係を築くという経験を通じ、成長できるチャンスであることは間違いありません。就職活動では、留学という経験を通して自分がどう成長したか、ということ意識して伝えるとよいでしょう。

就活の情報収集は、Career Center net 進路・就職支援Webサービスを活用しよう！

Career Center net ▶▶



FAQ

よくある質問



長期留学全般について

Q | 長期留学の学費は中央大学と留学先大学の両方で発生しますか？

A | どの留学形態でも中央大学の学費は納入する必要があります。認定留学や、交換留学において一部のアメリカやカナダの協定校では学費を納入する必要がありますので注意して下さい。

Q | 長期留学（半年・1年）する場合、休学する必要はありますか？1年間卒業が伸びてしまいますか？

A | 中央大学の長期留学制度（交換留学・認定留学・ISEP）を利用して留学する場合は、本学に在籍した状態で留学に行くため休学する必要はありません。留学期間中に取得した単位も本学の単位として認定対象となります。よって、本学の授業で取得した単位と留学中の単位を合計し、卒業に必要な単位を満たすことができれば、4年間（学部の場合）で卒業は可能です。それ以外の方法で留学し、留学期間が中央大学の学期と重複する場合、休学が必要になることがあります。所属学部・大学院事務室にご相談ください。

Q | 長期留学では留学先での学部や授業は選べますか？中央大学での専攻以外の内容から選ぶことはできますか？

A | 語学要件や履修要件（例えば、本学で〇〇の授業を履修していないと留学先で〇〇の授業が履修できないなど）を満たすことができれば、希望する学部や授業を選択することができます。中央大学の専攻と異なる内容の授業を履修することもできますが、所属学部・大学院での単位認定に影響する可能性がありますので、あらかじめ所属学部事務室・大学院事務室にご相談ください。

Q | 大学院生でも中央大学の留学プログラムに参加できますか？

A | 長期留学（交換留学・認定留学・ISEP）は大学院生でも参加可能です。ただし、協定校によっては「学部生のみ」を受け入れとしている大学がありますのでご注意ください。短期留学は学部生のみとなりますのでご了承ください。

Q | 長期留学と教職の両立はできますか？

A | 教職課程を履修する場合、スケジュール上4年間での卒業は難しくなります。詳細は教職事務室にお尋ねください。

交換留学・ISEP応募について

Q 長期留学（交換留学・ISEP）に応募するには、いつまでに語学スコアを取得しなくてはいいですか？

A 毎年、試験によって試験開催頻度や結果が出る時期が異なります。よって、毎年試験ごとの受験期限を設定し、春派遣、秋派遣それぞれの募集要項配布前に公開しています。受験期限公開前は、昨年度の時期を参考にしてください(P14参照)。中央大学では留学に必要なTOEFL・IELTS試験の講座をはじめとした外国語講座を提供しています。留学準備に活用してください。

Q 交換留学学内選考の選考基準は何ですか？

A 交換留学の学内選考は、GPA、語学スコア、書類内容、面接等を総合的に勘案して行われます。各項目の比重につきましては公開していません。

Q 長期留学(交換留学・ISEP)の学内選考で応募の倍率は毎年どのくらいですか？学内選考に応募すれば必ず留学できますか？

A 前年度の各協定校ごとの応募倍率は、最新版の募集要項に掲載しています。募集する協定校、募集人数、募集条件、それぞれの学生が志望する留学先が毎年異なるため、応募倍率が毎年同じ状況になるとは限りません。ただし、GPAや語学要件が低いところに応募が集中する傾向がありますので、なるべく早い段階から準備をすることをお勧めします。なお、応募すれば必ず派遣留学生として推薦＝留学できるとは限りません。

Q 交換留学をしたときの単位換算はどうなりますか？

A 留学先大学と中央大学では1単位の比重が異なります。留学先で修得した単位数がそのまま本学で認定される訳ではありません（授業時間数を勘案し認定単位数を決定します）。認定される単位数は、本学で通常修得できる単位（学部生：1年間40単位程度）より少ないのが通常ですのでご注意ください。単位認定の詳細は学部事務室にお尋ねください。

認定留学について

Q 認定留学する場合、留学先はどうやって探せばいいですか？

A 認定留学の留学先は、自分で留学先大学を探すか、留学支援団体を利用して探す方法があります。

例)

SAF <https://japan.studyabroadfoundation.org/index.php>

JSAF <https://japanstudyabroad.org/>

自分で留学先大学を探す場合、先輩の体験談を読んだり、興味のある国、文化、学びたい分野からインターネットで情報収集をするといった方法があります。

留学希望先大学のWebサイトからシラバスを見ることもできます。

JASSOの「海外留学支援サイト」もご参考にしてください。

<https://ryugaku.jasso.go.jp/>



SAF ↑



JSAF ↑



JASSO ↑

Experiences of seniors

先輩たちの体験記



永島 萌香

国際経営学部
国際経営学科

アメリカ
セントトーマス大学



留学期間 2022年8月～2023年5月 派遣時学年 3年次

留学を志した理由

元々高校のときに1年間留学したことがあり、その時に「海外で働きたい、住みたい」という大きな夢ができました。高校のときの留学先は英語圏ではなかったので、英語が中途半端でした。よって、「英語をちゃんと学びたい、話せるようにしたい」と強く思いました。また、私が中央大学に入学したのが、コロナ期でずっと2年間オンライン生活でした。5カ月も学校に通学していない状況でした。せっかく英語を使う国際経営学部に入ったのに、日常生活で英語を使用しない状況になってしまっていました。「コロナが原因で私の大学生活を終わりにしたくない、もっと充実なものに！」という気持ちもありました。だから、留学をすれば、私の2つの願望が叶うと思い、留学を決意致しました。

現地の授業について

私は中央大学の国際経営学部では、経済学や経営学、マネジメント学などを広く学んでいましたが、留学先では、経営学を集中的に学びました。全ての授業がすごく興味深く、また、教授もすごく面白い方ばかりで、より経営学に興味が沸くようになりました。特にEコマースという授業がすごく面白かったです。友達が自分の絵の作品をオンラインで売っており、「どうやったら作品がもっと売れるか」など考えたり、起業したばかりの経営者の方と一緒にそのビジネスのデジタルマーケティング戦略や改善点を考えるプロジェクトがあり、私はそのウェブサイトを作ったりしました。それらの授業を取ったことで、私が何に興味があるのか、将来どんな仕事をしたいのかが明確に分かることが出来ました。



▲ルームメイト



▲ダンスクラブ

田村 双葉

法学部法律学科

イギリス
シェフィールド大学



留学期間 2022年9月～2023年6月 派遣時学年 3年次

留学を志した理由

私が留学を志した理由は2点あります。1つは、多様性にあふれた環境で、異なるバックグラウンドを持った人々との交流を通して、自分の視野を広げるため、もう一つは1年間海外で生活することで自分に自信を得るためです。私は、好奇心が旺盛で、人と話したり、自分が知らないことを知ったりすることが好きなので、留学を通して、自分とは異なる価値観を持った人と交流することは、魅力的でした。また、政治学と国際関係学を専攻し、授業でのディスカッションを通して、多様な視点から国際問題や国際情勢を議論することで、自分の知見を深めたいと考えていました。

一方、私は、海外経験がなかったため、1年間、海外で一人暮らしをすることは、大きなチャレンジでした。寮生活の中でフラットメイトと仲良くしたり、自分で収支をみて自炊をしたり、友人と遊びに行ったりということを海外で経験することは将来の自分の大きな糧になると考えました。

現地の授業について

私は、イギリスのシェフィールド大学で国際関係学と政治学を専攻しました。授業は自分で選択し、私は出来るだけ多様な視点からのディスカッションが期待できる授業、例えば、NationalityやRacism、Identityなどに関する授業を選択しました。留学当初の授業は、緊張と英語力の自信のなさで、発言することにはとても勇気がいりました。一方で、コミュニケーション力を生かし、同じ授業をとっている現地の学生と友達になり、分からないところを教えてもらいながら、授業についていきました。テストは、基本的にレポート提出の為、時間をかけて納得のいくレポートを作成すること心がけました。テスト期間は、Diamondと呼ばれる建物に毎日通い、友人と励ましあいながら、テスト期間を乗り越えました。結果的に、ほとんどの授業で2:1(中央大学でいうGPA3.3/4)をとることが出来ました。そして、日本では経験のできない、現地の学生たちの意見を聞き、自分の意見を聞いてもらうことが出来、有意義でした。



▲友人とヨークでクリスマスマーケットを散策



▲Peak Districtの広大な自然



▲Sheffield Uni主催のKorea Dayでボランティア

井關 聖音

理工学部物理学科

デンマーク
コペンハーゲン大学



留学期間 2022年9月～2023年1月 派遣時学年 2年次

留学を志した理由

私は2022年の8月から2023年の2月までの約半年間、デンマークのコペンハーゲン大学に交換留学していました。留学を志した理由として、小さい頃から海外旅行に行っていた影響で異文化や海外で暮らす事に興味がありました。また、昔から英語は好きな方で、大学入学後も何か英語を使ってできないかなと考えていました。しかし、私の印象では、理系で長期留学に行っている人が少なくカリキュラム上必修科目が多いので、留学に行くのが難しいというイメージがあり、本当に留学が可能なのかと考える時期もありましたが、大学で物理学を学んでうちに、様々な環境で勉強をし、英語で物理の授業を受けてみたいという気持ちがだんだんと強くなっていきました。そして周りの方の支えのおかげで、履修計画がうまくいったので、交換留学へ応募しました。

また、留学先を選ぶ時に、物理学で有名なニールスボーア研究所で学びたかったこと、デンマークの文化を体験してみたいかった事、EU内である事を活かして、様々な国に行きたかった事から、デンマークへの留学を決めました。

現地の授業について

私は大学で物理学を専攻しており、好きな教科である英語と物理学を組み合わせたいと思い留学を決めました。留学先のコペンハーゲン大では、物理学で有名なニールスボーア研究所で解析力学と氷河の物理学を、また副専攻として人文学部でアカデミックライティングを学びました。その中で特に印象的だった、氷河の物理学の授業について紹介したいと思います。この授業は、物理学を通して仲良くなった友人からデンマークは氷河の研究であることを教えてもらったことがきっかけで、履修を決めました。

日本の物理学科ではあまりなじみがない分野でしたが、デンマークはグリーンランドにおける氷河研究で最先端の国であり、貴重な環境の中で学ぶことができました。授業では、実際にグリーンランドの氷河から採取した氷のデータを分析して、過去の気象を推測する方法を学びました。

先生が実際に氷河を採取する様子がわかる写真を見せてくれたり、デンマークの地形と氷河の関連性を教えてくれたりしたこともあり、有意義な授業でした。留学に行ったばかりの頃は、正直なところ、英語、授業内容ともにレベルが高く、初めて英語で授業を受けた時は、絶望感を覚えました。物理を学ぶ中でできたつながりや一つの授業にじっくりと向き合える時間割のおかげで、だんだんと授業について行くことができました。

また授業以外でも、デンマークのゆっくりとした生活の中で、友人と遊んだり、旅行に行く時間もあり、コペンハーゲン大学には言語交換や異文化交流できる機会が多かったので、楽しく文化に触れたり、言語の勉強もでき、半年間でたくさんのことを学びました。



▲CERN(欧州合同原子核研究機関)での一枚



▲友人とAmagerでハイキング



▲Nyhavn

菅野 大地

経済学部
国際経済学科

フランス
イーエムノルマンディー
ビジネススクール



留学期間 2022年8月～2023年4月 派遣時学年 2年次

留学を志した理由

高校生時代のホームステイの経験などから、長い期間違う環境に身を置いて勉強してみたいという思いがあり、今回交換留学を志すに至りました。フランス語を学んだことはなく、元々は英語圏への留学を考えていましたが、その国の言語が十分に話せないことが結果的に留学をより面白くした一因にもなったと感じています。基本的に学校内では英語、その外ではフランス語を使用することが多く、時としてその状況に四苦八苦することもありました。しかし、そういった経験の全てを通して、言語や国籍等の違いを超えた同じ人として、どのようにコミュニケーションを取り、互いを理解し合うかを考え感じさせられたことが、留学前と比べて大きく成長できた部分だと自負しております。

現地の授業について

一番の大きな特徴は学校がビジネススクールであったということです。大学の授業と比較して少人数で、より実務的な内容について学習をしました。例えば、自分たちでプロジェクトの企画からWebサイトの作成、あるスキーリゾートをマーケティングの視点で分析し、それを踏まえてコンサルティングをするなど学習したことを実際に試してみる機会が多かったです。

また、グループワークをする機会が多かったことも大きな特徴の1つでした。前述のプロジェクトもグループで行い、授業外の時間なども使って進めました。私自身、特別にマーケティングの知識があった訳ではなく、始めは全く意見が出せないこともありましたが、徐々に自分の意見を持つことやチームでのプロジェクトの進め方を理解し、プレゼンテーションとして発表するところまで仕上げることができました。

最後になりますが、常に楽しく、そして散々な私を助けてくれた友人達に本当に感謝しています。



▲お昼はよくサンドイッチを食べていました



▲美味しかったタルタルステーキ



▲休暇で訪れた南フランス

Experiences of seniors

先輩たちの体験記



小関 そな美

文学部ドイツ語文学
文化専攻

ドイツ

ベルリン自由大学



留学期間 2022年10月～2023年7月 派遣時学年 3年次

留学を志した理由

実を言うと、私はずっと前から留学に行きたかったわけではなく、留学をはっきりと決意したのは募集締め切り3日前でした。学業的な面でも費用的な面でも気持ち的な面でも何となくハードルが高くて感じていたからか、ずっと憧れてはいたけど、何となく踏み出せませんでした。そんな私の背中を押してくれたのは同志の留学を目指す友人、留学中の先輩、中央大学に通っている留学生でした。友人が留学に向けて努力している姿に刺激を受け、先輩の話聞いて留学への憧れが高まり、留学生にはとりあえず申し込むべきだと説得してもらい、周りの人たちのおかげもあって留学に至りました。今振り返ってみると、あの時一歩踏み出してみても本当に良かったと感じています。留学を経験し、マイノリティとして生活する経験は、私を精神的に大きく成長させてくれました。もし、留学に迷われている方がいれば、手続きや経済的支援が多い学生のうちには是非挑戦してみてください！

現地の授業について

専攻科目である「Drama und Theater in Frühen Neuzeit」にて演劇史を古代から現代まで教わりました。劇場建築から作家、鑑賞文化など様々な観点から時代の変化を知ることができる授業でした。講義形式のため緊迫感なく受けましたが、その分多くのドイツ語を理解する必要があるため、難しく感じることも多々ありました。私は講義を録音し、週末に聞き返すことで何とか理解するようにしていました。後期に受講した「Applied Theatre」も講義形式の専攻科目でした。この授業は応用演劇論にフォーカスを当てた内容でした。前期よりも小さな、Theater専門の棟の講義室で行われたため、生徒と教授の距離が近く、質問が度々飛び交うこともありました。初めて習う内容だったため理解することに苦労しましたが、日本語の文献も読み、多面から知識をつけることで、授業についていけるようにしていました。これら二つの授業に加えて実際に劇場で鑑賞することで、座学にとどまらず、日常から演劇に触れることができました。



佐伯 弘菜

経済学部
公共・環境経済学科

スペイン

アリカンテ大学



留学期間 2022年9月～2023年6月 派遣時学年 3年次

留学を志した理由

私は大学の第二外国語として履修していたスペイン語の授業で、言語だけでなくスペインの観光や経済、人々や宗教、様々なことを学べたことで、スペインという国に興味を持ち始めたことが、最初に留学を意識するようになったきっかけです。そしてそのスペインの経済を調べるうちに、私がゼミで勉強している経済の問題と、スペインが抱えている問題で重なる部分が多くあることに気づきました。そのことで、現地で勉強をして深く学び、日本の問題も多角的に捉えられるようになりたいと考えるようになりました。また、スペインのポジティブで外向的な国民性にも魅力を感じ、長期にわたって育ってきた環境とは違う場所に身を置いてみることで、心配性ですぐに行動に移せない私自身の性格も変えられるのではないかと考え、アリカンテ大学への交換留学を決めました。

現地の授業について

私はアリカンテ大学で、ゼミの活動内容と重なる公共政策や、スペインの重要な産業である観光に関する授業など、興味のある経済に関する授業を履修していました。現地のクラスメイト達は皆、自分が想像していたよりもずっと日本に興味を持ってきていました。そのため、毎回テーマに関する日本の現状、制度等の予習もよく行い、それを基にグループでの議論を行いました。そこから、日本と各国の比較を基に分析を行う力が身についたと感じています。自分の国を改めて知るきっかけになり、1つの問題に対しても、今まではなかった視点から考えられるようになりました。またフィールドトリップも多く行われ、実際に訪問してテーマをより身近に、そして肌で感じて考えるという機会が得られたことは、とても良い経験になりました。



▲お世話になっていたスペインの家族との復活祭セマナサンタ



▲クラスで仲良くなった友人たちとのBBQ



▲留学先のアリカンテの街並み

喜多 乃愛

商学部会計学科

クロアチア
ザグレブ大学



留学期間 2022年10月～2023年6月 派遣時学年 3年次

留学を志した理由

留学を決めた理由は、3つあります。まず1つ目は、自分には海外の文化や考え方が合っているのではないかと昔から感じていて、海外での生活にとっても興味があったことです。いつからか、自分に留学なんてできないと思いついていたのですが、先輩方の留学体験記をたまたま目にした時に、私も挑戦してみたらできるかもしれないと改めて気付かされたことがきっかけでした。

そして2つ目は、海外でいつか働いてみたいという夢がある私にとって、海外の大学で会計を学べる交換留学は、逃してはいけないチャンスだと思います。実際に、中央大学で学んだ会計の知識をベースに英語で会計を学べたことは、とても有意義な経験となりました。

3つ目の理由は、世界で通じる本物の英語力を身に付けたかったからです。英語は好きなのに、自分の英語が海外でも通じるという自信がなかったことがもどかしく、海外で生きた英語に触れる必要があると感じました。

現地の授業について

ザグレブ大学での経験は、ヨーロッパ圏からの留学生と共に学ぶ貴重なものでした。私の最も重要な目的は、会計を英語で学ぶことでしたが、その他にもインターナショナルなマーケティングやプロキュアメントの授業も受け、これまでにない知識を得ることができました。

クラスメイトは様々な国から来ており、文化の違いによるビジネスのアプローチについての議論はとても興味深かったです。異なる文化背景からの実例を用いて、ビジネスにおける多様な視点での理解が一層深まりました。

クラスの規模は比較的小さく、プレゼンテーションやディスカッションが積極的に行われ、将来のキャリアに大変役立つような多くの実りを感じさせてくれるものだったと感じています。



▲友達と行ったベルギー週末旅行の写真



▲ Welcome Weekに開催されたスロベニア日帰り旅行の写真



▲ザグレブの有名なドラツ市場の写真

前田 かほり

国際情報学部
国際情報学科

マルタ
マルタ大学



留学期間 2022年9月～2023年6月 派遣時学年 4年次

留学を志した理由

留学を志した理由として、「様々な背景をもつ人と話す機会」と「自分自身の専門分野を深める機会」を学生時代につくりたいと思ったからです。高校生の時にオーストラリアへ短期留学をしたことをきっかけに、将来長期留学をしたいと考えていました。また、両親が幼少期から海外旅行に連れて行ってくれ、家に留学生の方を招待して日本食を振る舞い英語で説明している姿を見て、漠然とですが海外を身近に感じていました。大学入学後、コロナウイルス流行により留学を諦めていましたが、ステイホームの期間を通じて、人との関わりの重要性を感じ、多くの人と交流したいと考えました。また、サマーインターンに参加し自分自身の将来を見直した際、学部の内容を楽しく感じていたので、専門分野を深めたいと思いました。そこで、様々な国からの留学生がおり、他学部履修が可能のため興味のある授業を見つけることができるマルタ大学に留学することに決めました。

現地の授業について

現地での勉強を通じて、情報分野の知識を深めることができ、日本にとどまらず広い国際的な視野を身に付けることが必要だと気付くことができました。学部では情報・法律・国際関係という3つの分野を学習していました。私は情報分野の知識を深めたいと考えていたため、マルタ大学で情報関連の内容を学習しました。学部と関連のある授業では、知識を再確認し日本の講義形式との違いを体感することができました。マルタ大学ならではの講義もあり、新たな知識の習得に繋がりました。さらに、人との交流を通じて学ぶことも多くありました。拙い英語だったと思いますが、周りの人が私の内容を真剣に聞いてくれる姿に勇気づけられ、異文化や英語への抵抗感がなくなりました。留学は、知識を習得するだけでなく、日本とは異なる場所で生活するからこそ、周りの環境から刺激を受けて得られるものがあることを実感し、自分自身の成長を感じることができました。



▲マルタの景色



▲ドイツのクリスマスマーケットで



▲マルタで1番好きな夜景

Experiences of seniors

先輩たちの体験記



清水 征樹

法学部政治学科

台湾

国立台湾大学法律学院



留学期間 2022年9月～2023年7月 派遣時学年 4年次

留学を志した理由

留学を志した理由は二つあります。一つ目は、異国での生活を体験したかったからです。私は留学に行くまで海外に行ったこともありませんでしたが、漠然と海外での生活に憧れはありました。それが親戚や先輩で留学に行った方の話を聞いているうちに強くなり、みな成長して帰って来るのを見て自分も留学に行くことを決意しました。結果、日常生活や人間関係などあらゆる面で視野が広がったと思いますし、特に異なる文化等自分が理解できないことへの寛容性が身についたので、留学に行っても良かったと思いました。二つ目は、外国語を習得するのに留学は必須だと考えたからです。小中高と10年近く英語を学んでも全く実用的なレベルには至らなかったため、本気で習得するのなら留学でとにかく触れる量を増やすしかないと思いました。結局中国語での留学になりましたが、独学で勉強していた時期に比べて明らかに伸びも早く、行く前に想像していたレベルよりも上達することができました。

現地の授業について

『日本文学名著』という授業では、日本の労働法に関する本を口頭で中国語訳していくということを行いました。労働法に関する堅い文書を中国語に訳することで、日常会話の組み立ての勉強にもなり、普段から言いたいことを中国語で言えるようになる一助となりました。また、接続詞などについても勉強できたので、新聞など堅いニュースを読む時にも役立ちました。しかし、日文中訳は中文日訳よりも圧倒的に難しいので、非常に勉強になる反面分事前準備がとて大変でした。また、バレーボールの授業も履修しました。スポーツを中国語でやるという経験は今までになく、不安もありましたが、多少話せなくてもスポーツなので身振り手振りで伝わることもあり、コミュニケーション能力が鍛えられたと思います。他の座学の授業に比べて自由に会話する機会が多く日常会話の訓練になるので、何か一つスポーツ系の授業を取ることをお勧めします。



▲中国語クラス



▲太極拳



▲夜市

松本 柚香理

総合政策学部
国際政策文化学科

韓国

梨花女子大学



留学期間 2022年3月～2022年12月 派遣時学年 3年次

留学を志した理由

私が韓国留学を志した理由には高校生の時の経験が大きく影響しています。最初に韓国に関心を持つようになったきっかけは、韓国文化を好きになったことです。しかし、高校生の時に韓国でのフィールドワークを経験し、日帝の植民地支配が朝鮮半島に及ぼした影響について自分が無知だったことに気づきました。その後日本と朝鮮の歴史について真摯に学ぶことの重要性を実感するとともに、自分が十分に学んでこなかったことに問題意識を抱き、韓国の大学で韓国近現代史を学ぶことを目標に交換留学を決めました。

現地の授業について

留学先での勉強については、最初は言語の問題が大きかったです。授業についていくために、“Academic Korean”という留学生のための韓国語の授業を履修しました。学術的な韓国語の理解に役立つのと同時に、様々な国の留学生の方に出会う機会となりました。また、一年を通じて学びたかった韓国近現代史と女性学を中心に履修しました。韓国近現代史に関しては韓国人学生に比べ圧倒的な知識量の差を感じ、より主体的にこれからも学びを続けていきたいと思いました。女性学の授業は討論形式で進んでいったことが印象深く、お互いの経験や問題意識を共有できる貴重な学びの時間となりました。梨花女子大学は自習室や図書館などの勉強スペースが充実していて、勉強するにはとても良い環境だったと思います。



▲キャンパス内のECCという建物



▲友人と旅行で行った安東



▲年に一回開催される韓国ドリームコンサート

Chuo University rules and regulations

(参考) 国外留学にかかる中央大学学則・規則等

中央大学学則(抜粋)

(他の大学における授業科目の履修)

第27条の2本大学は、教育上有益と認めるときは、別に定める細則により学生が他の大学の授業科目を履修することを許可することができる。

(留学)

第27条の3前条の規定は、学生が外国の大学へ留学する場合に準用する。

(他の大学において修得した単位)

第35条の2第27条の2の規定により履修した授業科目について修得した単位は、60単位を超えない範囲で各教授会が定めるところにより、本大学において修得したものとみなすことができる。

(外国の大学において修得した単位)

第35条の3前条の規定は、学生が外国の大学に留学する場合に準用する。

中央大学大学院学則(抜粋)

(留学)

第25条の2本大学の定めに従って外国の大学院又はそれに準する高等教育・研究機関で、研究又は学修を志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。

2 許可を得て留学した者が、外国の大学院で履修した授業科目について修得した単位は、15単位(法学研究科、経済学研究科、商学研究科、文学研究科及び総合政策研究科の博士課程の後期課程にあっては、4単位)を超えない範囲で、本大学院において修得したものとみなし、博士課程の前期課程若しくは修士課程又は博士課程の後期課程の修了に必要な単位数に算入することができる。

3 留学の手続その他実施の細目は、別に定める。

中央大学学生国外留学に関する規程(規程第707号)

(趣旨)

第一条 この規程は、中央大学学則第二十七条の三及び大学院学則第二十五条の二第三項に基づき、中央大学(以下「本学」という。)学生の国外への留学に関し、必要な事項を定める。

(留学の定義)

第二条 本学における留学とは、この規程で定める認定留学及び交換留学、並びに別に定める国外短期留学及びダブルディグリー留学をいう。

2 認定留学とは、研究又は修学の必要から本学の許可を得て、外国の大学又はそれに相当する高等教育・研究機関において、研究に従事し又は正規の授業を受けるために行う留学をいう。

3 交換留学とは、外国の大学との協定に基づき、本学の許可を得て行う留学をいう。

4 国外短期留学とは、外国の大学との協定に基づき、本学の許可を得て一学期未満で行う留学をいう。

5 ダブルディグリー留学とは、外国の大学との協定等に基づき、ダブルディグリー・プログラムを定めて行う留学をいう。

(留学の対象学生)

第三条 留学の対象となる外国の大学は、学長が認定した学士及び学位の授与権をもつ大学又は本学と協定を結んだ大学とする。

2 大学院の学生については、前項に定める大学に相当する高等教育・研究機関を含めることができる。

(大学間協定の内容)

第四条 前条第一項に掲げる協定には次の事項を定めなければならない。

- 1 協定期間
- 2 交換又は受入れについて依頼の条件
- 3 履修可能な授業科目の範囲
- 4 交換又は受入れ学生数
- 5 学費及び納入方法
- 6 奨学金制度の有無
- 7 その他協定の実施に必要な事項

(留学の資格)

第五条 留学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- 1 学部学生については、本学に一年以上在学し、かつ、在学一か年につき二十八単位以上の単位を修得した者
- 2 大学院学生については、本学の大学院に一学期以上在学し、かつ、博士課程前期課程又は修士課程の学生にあっては、修得すべき授業科目六単位以上を修得した者
- 3 在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会が、特に研究及び教育上成果が得られると認める者については、前項の規定にかかわらず、留学できる者として扱うことができる。

(出願の手続)

第六条 留学を志願する者は、所定の留学願を在学する学部の学部長又は大学院の研究科委員長に提出しなければならない。

2 前項の留学願には、留学先、滞在予定住所、専攻学科学科、留学期間及び留学の目的を明記し、原則として、受入れ機関の入学又は聴講の許可書を添えなければならない。

(留学の許可)

第七条 留学の許可は、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の議を経て、学長が決定する。

2 学長は、留学生の受入れを外国の政府・教育機関等に依頼する。

(留学できる期間)

第八条 留学期間は、原則として一年とする。ただし、研究及び教育上成果が得られると認められる場合には、一学期以上一年未満とすることができる。

2 研究及び教育上特に必要と認められる場合は、留学期間を延長することができる。

3 留学期間の延長を希望する者は、留学期間終了の二か月前までに、留学期間延長願を在学する学部の学部長又は大学院の研究科委員長に提出しなければならない。

4 学長は、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の議を経て、留学期間の延長を許可することができる。

5 第一項及び前項の留学期間は、修業年限に算入する。

(留学終了の手続)

第九条 認定留学生及び交換留学生は、帰国の日から一か月以内に、所定の留学修了届に履修期間及び成績が明記されている単位取得証明書を添付し、在学する学部の学部長又は大学院の研究科委員長を経て、学長に提出しなければならない。

(修得単位の取扱い)

第十条 留学期間中に修得した授業科目の単位は、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の定める所定の基準に基づき、本学で修得すべき授業科目の単位として認定する。

2 前項により認定する単位数は、中央大学学則第三十五条の二及び大学院学則第二十五条の二第二項の定めるところによる。

(卒業の取扱い)

第十一条 前条の単位認定によつて卒業要件を備えた者は、留学期間終了の年度卒業させることができる。

(履修手続の取扱い)

第十二条 学年暦の差異によつて生ずる履修手続上の取扱いについては、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の定めるところによる。

(留学許可の取消し)

第十三条 学長は、次の各号に該当する認定留学生又は交換留学生については、学生が留学している外国の大学の学長と協議し、在学する学部の教授会又は大学院の研究科委員会の議を経て、留学の許可を取消すことができる。

- 1 研究又は修学の実があがらないと認められる者
- 2 この規程の定める義務を怠った者
- 3 学生査証が認められない者
- 4 その他、学生としての本分に反した者

(学費の減免)

第十四条 特に学力が優れている学生には、留学期間中の本学の授業料、在学料及び実験実習料を減額又は免除することができる。

2 前項の減額又は免除は、国際委員会の議を経て、学長が決定する。

3 減額又は免除の期間は、二年を限度とする。

4 減額する額は、授業料、在学料及び実験実習料の二分の一を限度とする。

5 前条の規定によつて留学の許可が取り消された場合は、第二項の決定は効力を失う。

6 減額又は免除のために必要な細目は、別に定める。

(奨学)

第十五条 認定留学生及び交換留学生には、国外留学生奨学金を貸与又は給付することができる。

2 前項の給付は、特に学力が優れている者について行う。

3 国外留学生奨学金の貸与又は給付は、国際委員会の議を経て、学長が決定する。

4 国外留学生奨学金の貸与及び給付のために必要な細目は、別に定める。

5 学生の国外留学に係る奨学金に関する事項は、奨学委員会に報告するものとする。

(交換留学生への特例)

第十六条 交換留学生の取扱いについては、この細則の定めによるほか第四条に定める大学間協定の内容に基づき、特別の取扱いをすることができる。

(事務の所管)

第十七条 学生の国外留学に関する事務は、国際センター事務室が所管する。

(改正)

第十八条 この規程の改正は、教授会、大学院の研究科委員会及び国際委員会の議を経なければならない。

附則

(施行期日)

1 この規程は、昭和五十六年七月二十日から施行する。

(経過措置)

2 学生の国外留学に関する事務は、第十七条の定めにかかわらず、センター事務室が設置されるまでの間、学長室事務課が所管する。

附則(規程第八百六十八号)

この規程は、昭和五十九年四月一日から施行する。

附則(規程第九号)

(施行期日)

1 この規程は、昭和六十二年三月三十一日から施行する。

(経過措置)

2 この規程による改正後の第十四条第三項は、昭和六十年九月一日以降の留学生から適用する。

附則(規程第一千二百五十五号)

(施行期日)

1 この規程は、平成四年二月二十四日から施行する。

(経過措置)

2 この規程による改正後の第五条第二号の規定は、平成三年四月一日以降の文学研究科博士課程の後期課程入学生から適用し、平成二年四月一日以前の入学生については、なお従前の例による。

附則(規程第一千三百五十一号)

(施行期日)

1 この規程は、平成五年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 前項の規定にかかわらず、改正後の第五条第二号の規定は、平成五年四月一日以降の入学生から適用し、平成四年四月一日以前の入学生については、なお従前の例による。

附則(規程第一千五百三十二号)

この規程は、平成九年四月一日から施行する。

附則(規程第一千六百六十八号)

この規程は、平成十一年四月一日から施行する。

附則(規程第一千七百五十六号)

この規程は、平成十三年四月一日から施行する。

附則(規程第一千七百八十九号)

この規程は、平成十三年四月一日から施行する。

附則(規程第一千九百五十三号)

この規程は、平成十五年四月一日から施行する。

附則(規程第二千二百七十八号)

この規程は、平成十七年二月七日から施行する。

附則(規程第二千四百六十四号)

この規程は、平成二十四年七月一日から施行する。

附則(規程第二千七百四十二号)

この規程は、平成三十年四月一日から施行する。

附則(規程第三千十五号)

この規程は、令和四年十月三十一日から施行する。

中央大学国外留学生奨学金の給付に関する取扱基準

1 この基準は、中央大学学生国外留学に関する規程第15条に規定する国外留学生奨学金(以下、「長期留学支援奨学金」という)の給付について、必要な事項を定める。

2 長期留学支援奨学金の給付を受ける者を、奨学留学生という。

3 長期留学支援奨学金は、中央大学学生国外留学生に関する規程第2条第2項に定める交換留学生及び認定留学生を対象とする。

4 長期留学支援奨学金の給付額は申請者が所属する学部・研究科の授業料(在学料)および実験実習料を上限として、留学期間に応じて決定する。

5 長期留学支援奨学金の給付方法は、留学経費の一部として本人に給付する。

6 長期留学支援奨学金の給付期間は、留学期間1学期以上1年までとする。

7 長期留学支援奨学金の給付を申請しようとする者は、所定の書類を提出しなければならない。

8 奨学留学生は、国際委員会が出願者を審査して、決定する。

(2)奨学留学生の選考は、提出書類又は面接等による審査とする。

9 奨学留学生に決定したときは、本人に通知する。

(2)前項の通知を受けた者は所定の誓約書を提出しなければならない。

10 奨学留学生が次の各号のいずれかに該当したときは、速やかに届出なければならない。

1)本人又は保証人の氏名、住所等に変更があったとき

2)休学、退学又は除籍されたとき

3)国外留学を取りやめたとき

4)留学期間を短縮するとき

11 奨学留学生が次の各号のいずれかに該当したときは、その資格を失う。

1)留学期間中に休学又は退学したとき

2)国外留学を中止したとき

3)停学又は退学の処分を受けたとき

4)国外留学の許可を取消されたとき

5)所定の書類に虚偽の事実を記載したとき

6)国際委員会が奨学留学生として適当でないとしたとき

12 奨学留学生がその資格を辞退するときは所定の手続きをしなければならない。

13 奨学留学生がその資格を失ったとき又はその資格を辞退したときは、給付金の支給を停止する。

14 奨学留学生の資格を失った者は、給付金を返還しなければならない。ただし、相当の理由がある場合は、その全部又は一部の返還を免除することができる。

15 奨学留学生は、留学終了後に所定の報告書を提出しなければならない。

(2)奨学留学生が前項の義務を怠ったときは、その資格を喪失し、相当の理由がある場合を除き、奨学金の全部または一部を返還しなければならない。

16 この基準に関する事務は、国際センター事務室が所管する。この基準は、平成15年4月1日から実施する。

附則

この基準は、平成24年7月1日より実施する。この基準の実施に伴い、中央大学留学生奨学金の給付に関する取扱基準は廃止する。

附則

この基準は、平成29年1月1日より実施する。

附則

この基準は、令和4年4月1日以降の出願者より実施する。

2024年度 秋派遣協定校別募集条件一覧(実績)

- 応募要件は、昨年(2023年)の募集条件です。10月に発行される最新の募集要項を必ず確認してください。
- 応募要件(GPA)については、特に記載がない限り、以下の本学が定める基準を共通要件とする。
 - 学力要件①(対象:アメリカ・カナダの協定校、ISEPの加盟校)
 - 【学部生】2023年度前期(春学期)までの通算GPAが留学希望先大学のGPA要件を満たす者
 - 【大学院生】2022年度後期(秋学期)までの通算GPAが3.00以上、且つ、留学希望先大学のGPA要件を満たす者
 - ※1年生応募可。ただし、留学先大学の出願手続き(2024年2月頃)までにGPAを保有していない者は応募不可。
 - (例)2023年度前期休学した学部1年生、国際経営学部9月入学1年生等
 - 学力要件②(対象:上記以外の協定校)
 - 【学部生】2023年度前期(春学期)までの通算GPAおよび2023年度後期(秋学期)までの通算GPAが2.00以上、且つ、留学希望先大学のGPA基準を満たす見込みの者
 - 【大学院生】2022年度後期(秋学期)までの通算GPAおよび2023年度後期(秋学期)までの通算GPAが3.00以上、且つ、留学希望先大学のGPA基準を満たす見込みの者
 - ※派遣留学生として推薦された者の「2023年度後期(秋学期)までの通算GPA」が、留学希望先大学のGPA要件を下回る場合、派遣留学生の資格を失う
 - ※1年生応募可(2023年度の修得見込み単位数等を勘案する)
- 語学要件について、協定校の定める基準がない場合、応募基準をTOEFL iBT 59、IELTS 5.5以上とする。

アメリカ

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
東テネシー州立大学	学費免除2名、 学費納入1名	※納入(2名の み免除)	学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学 院生3.0以上	61以上 ※現地の学費免除者は、二次選考(全学調整)の際に決定します。選考の結果によって、現地大学の学費が納入になる場合があります。学費納入で渡航することに問題のない学生のみ応募してください。
アリゾナ大学	2	免除	学部生のみ	英語	2.5以上	70以上(Engineering履修の場合79以上)
ベネディクティン大学	2	免除	学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学 院生3.0以上	79以上
テネシー大学ノックスビル校	2	免除	学部生のみ	英語	2.5以上	70以上
ノースカロライナ大学シャー ロット校	2	免除	学部生/大学院生 ※ビジネス学部の 授業を履修希望の 場合は学部3年以 上	英語	学部生2.0以上、大学 院生3.0以上	学部生:70(各セクション14以上)以上 大学院生:83以上 ※ビジネス学部のほとんどの科目には下記の prerequisites (前提条件)があり、Home University (本学)で下記の科目の単位を修得していないと現地で履修ができない(本学の2024年度春学期で履修予定でも可) 前提条件の科目: macroeconomics, microeconomics, statistics, calculus for business, Excel for business, financial accounting, managerial accounting. Students may satisfy the Excel for business requirement with an online Microsoft certificate, or a 3 module Coursera course. Please contact us for detail.
ニューヨーク市立大学ステ ンアイランド校	2	免除	学部生のみ	英語	2.5以上	61以上
ミシシッピ大学	2	※納入	学部生/大学院生	英語	学部生2.5以上、大学 院生3.0以上	◆79以上: Full-time Academic ◆69以上: Academic Course + ESL1 科目 ※「Academic Course + ESL1科目」は1セメスター留学でも応募可能です。
ハワイ大学マノア校	学費免除1名、 学費納入1名	※納入(1名の み免除)	学部3年以上のみ/ 大学院生	英語	学部生2.5以上、大学 院生3.0以上	68以上 (到着時に英語の Placement test を受ける必要あり。点数によって、専門科目に加え Intermediate or advanced ELI courses を1~3科目履修する必要あり。TOEFL100以上の場合は Placement test の必要なし) ※修得単位数要件あり 学部生は出願時点(2023年12月)で24単位(語学科目除く)を修得していること(24単位履修中では認められない)。大学院生は国際センターに問い合わせること。 ※現地の学費免除者は、二次選考(全学調整)の際に決定します。選考の結果によって、現地大学の学費が納入になる場合があります。学費納入で渡航することに問題のない学生のみ応募してください。
ハワイ大学ヒロ校	2	※納入	学部生のみ	英語	2.79以上	61以上
パドュー大学	1	免除	学部3年以上のみ	英語	3.0以上	80(各セクション20)以上



語学要件 (※要件が記載されている "いずれか" の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
5.5以上 ※現地の学費免除者は、二次選考(全学調整)の際に決定します。選考の結果によって、現地大学の学費が納入になる場合があります。学費納入で渡航することに問題のない学生のみ応募してください。	—	<ul style="list-style-type: none"> ■学費(納入学生のみ): 約\$5,562/semester (12単位<4科目>履修する場合、2023/2024実績) ■要ETSU保険加入 ■大学院生の応募者は、交換留学応募前の早い段階で現地の履修予定科目を国際センターに相談すること。大学院の科目の一部はオンライン科目である。 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
6.0以上 (Engineering履修の場合6.5以上かつ各セクション6.0以上)	—	<ul style="list-style-type: none"> ■授業料は免除だがFees(Info.Technology/Library Fee, Student Services Fee, Student Health Insuranceなど)を支払う必要あり: \$2,825.81/semester, \$5,500.42/year, これらのFeesは「経費」の欄に記載の「生活費(寮費・食費含む)\$11,328 /semester, \$21,831/year」に含まれている。 ■要アリゾナ大学保険加入 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
6.5以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ■要ベネディクティン大学保険加入 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
6.5以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ■要テネシー大学ノックスビル校保険加入 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
学部生: 6.0(各セクション5.0以上)以上 大学院生: 6.5以上 ※ビジネス学部のほとんどの科目には下記の prerequisites (前提条件)があり、Home University (本学)で下記の科目の単位を修得していないと現地で履修ができない(本学の2024年度春学期で履修予定でも可) 前提条件の科目: macroeconomics, microeconomics, statistics, calculus for business, Excel for business, financial accounting, managerial accounting. Students may satisfy the Excel for business requirement with an online Microsoft certificate, or a 3 module Coursera course. Please contact us for detail.	—	<ul style="list-style-type: none"> ■要ノースカロライナ大学シャーロット校保険加入 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
6.0以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ■現在はニューヨーク市立大学スタテンアイランド校保険の加入を免除されていますが変更になる場合があります。 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
◆6.0以上: Full-time Academic ◆5.5以上: Academic Course + ESL1 科目 ※「Academic Course + ESL1 科目」は1セメスター留学でも応募可能です。	—	<ul style="list-style-type: none"> ■学費: 約\$5,300/semester (2023/2024実績) ■現在は、ミシシッピ大学保険の加入を免除されていますが変更になる場合があります。 ■大学院生の応募者は、交換留学応募前の早い段階で現地の履修予定科目を国際センターに相談すること。 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
6.0以上 (到着時に英語のPlacement testを受ける必要あり。点数によって、専門科目に加えIntermediate or advanced ELI courses を1~3科目履修する必要あり。IELTS7.0以上の場合はPlacement testの必要なし) ※修得単位要件あり 学部生は出願時点(2023年12月)で24単位(語学科目除く)を修得していること(24単位履修中では認められない)。大学院生は国際センターに問い合わせること。 ※現地の学費免除者は、二次選考(全学調整)の際に決定します。選考の結果によって、現地大学の学費が納入になる場合があります。学費納入で渡航することに問題のない学生のみ応募してください。	—	<ul style="list-style-type: none"> ■学費(2023実績) 学部: \$ 8,478(Tuition) + \$441(Fees)/semester \$16,956(Tuition) + \$882(Fees)/year 大学院: \$23,400(Tuition) + \$902(Fees) /year ※いずれもGeneral分野の金額 ■現在は、ハワイ大学マノア校保険の加入を免除されていますが変更になる場合があります。 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
5.5以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ■学費:\$5,508/semester, \$11,016/2semesters (2023)、この他に Exchange studentsが支払うべき Student fees (\$247/semester)がある。 ■要Hilo校保険加入 https://hilo.hawaii.edu/international/newstudents.php ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
6.5 (各セクション6.0)以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ■Businessの分野は履修可 ■要Purdue保険加入\$1,360/year(2022) ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月~3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。

サンディエゴ州立大学	1	免除	学部生のみ	英語	2.5以上	80以上
ミネソタ州立大学マンケート校	学費免除2名、 学費納入1名	※納入(2名のみ免除)	学部生のみ	英語	2.5以上	61以上 ※現地の学費免除者は、二次選考(全学調整)の際に決定します。選考の結果によって、現地大学の学費が納入になる場合があります。学費納入で渡航することに問題のない学生のみ応募してください。
チュレーン大学ロースクール【法学部・法学研究科(修士課程のみ)】	2	免除	学部生/大学院生(修士)	英語	3.0以上	80以上(90以上が望ましい)
ノースカロライナ大学アッシュビル校	2	免除	学部生のみ	英語	2.5以上	80以上
カリフォルニア大学デイヴィス校	2	※納入	学部生/大学院生	英語	学部生3.0以上、大学院生3.0以上	◆80以上: Full-time Academic ◆71以上: Guided Full-Time Academic (12-13 academic units including one fixed communication related course class) ◆61以上: ESL Preparation Program (A full load of ESL coursework) ※注意 -JC Davisはクォーター制(Fall Quarter 9-12月、Winter Quarter 1-3月、Spring Quarter 3-6月)です。半年留学の場合は、Fall Quarter + Winter Quarterに在籍し、1年間留学の場合は、Fall Quarter + Winter Quarter+ Spring Quarterに在籍します。最初のQuarterがESL Preparation Program[A full load of ESL coursework]の場合、学期中のテストで合格点を満たさなければ次のQuarterでGuided Full-Time Academic[12-13 Academic units + ESL1科目]に進めません。交換留学は専門科目を履修することが目的であるため、半年留学の場合は、FallとWinter Quarter両方とも、ESL Preparation Programに在籍すること(半年間語学コースのみ履修)は本学として認められません。その点を留意した上で応募してください。
セント・トーマス大学	2	免除	学部生のみ	英語	2.5以上	79以上
カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校	2	※納入	学部生のみ	英語	2.5以上	61以上

カナダ

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
						◆88(各セクション20)以上: Full-time academic programs ◆80(各セクション19)以上: Qualifying Studies(専門3科目程度+語学) ◆71(各セクション16)以上: ELS-University Foundation(専門1科目+語学) https://international.ufv.ca/future-students/apply-to-ufv/english-language-requirements/ ※注意 ■「Qualifying Studies」は1セメスター留学でも応募可能です。 ■「ELS-University Foundation」のみ参加の交換留学は認められません(=留学期間が1セメスターの人はELS-University Foundationに参加できません)。 ■「ELS-University Foundation」を履修する場合でも専門科目を履修することを強く推奨します。 ■「ELS-University Foundation」の結果次第で、次のセメスターで履修できる専門科目数が限定される可能性があります。
フレーザーバレー大学	2	免除	学部生のみ	英語	2.0以上	Full Admission: 79 (R20, W20, L17, S17以上) 以上 Intensive English Bridge Program(IEBP) (1学期目) (※有料) Level 1: 61 - 69 (W:16) Level 2: 70 - 78 (W:18) ※注意: 「Intensive English Bridge Program(IEBP)」について ■ Intensive English Bridge Programは有料の語学コース(=低スコア者向けの準備コース)ですが、1~2科目程度導入レベルの専門科目を履修することができます。この専門科目を履修することを強く推奨します。Students in IEBP-G Level 1 take one pre-selected undergraduate course. Students in IEBP-G Level 2 take one pre-selected undergraduate course and choose their second undergraduate course from a limited list. ■語学コースのみの交換留学は認められません(=留学期間が1セメスターの人はIEBPに参加できません)。 ■語学コースの結果次第でアカデミックコースに参加できない可能性もあります。
ニューファンドランドメモリアル大学	2	※ Intensive English Bridge Program 納入	学部生のみ	英語	2.5以上	

6.5以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ■要サンディエゴ州立大学保険加入 ■履修制限について-The following majors have restrictions placed on many of their classes, therefore only limited courses are available: ①Biology ② Business Administration -All subfields included -The Business department is very strict on prerequisites. Students should be prepared with official transcripts and course descriptions from their home university to prove they have taken the prerequisite courses in their home university. ③Engineering ④ Journalism and Media Studies (JMS) ⑤ Speech,Language and Hearing Sciences ⑥ Television,Film and Media Studies-Critical Studies Emphasis -The following majors are NOT available to exchange students: Nursing, Television, Film and Media Studies ? Production Emphasis ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月～3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
5.5以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ■学費(納入学生のみ): \$5,380/semester(2023実績) ■要ミネソタ州立大学マンケート校保険加入 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月～3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
6.5以上(7.0以上が望ましい)	<p>※注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学の学部生が留学に行く場合でも、現地ではマスタープログラム(大学院修士課程)を履修することになります。 ・交換プログラム参加前に、本学において大学院生は少なくとも1年間、法学部生は少なくとも5学期間の学部での学習を修了していなければなりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ■現地での科目履修には履修条件(本学での履修履歴)が必要になる場合があるをご自身でよく調べてください。 ■TOEFL90未満またはIELTS6.5の学生は2024年7月24日～8月17日に行われるIntroduction to US Law Orientation Programに参加してください(本学の試験期間のため7月24日からプログラムに参加できない場合、7月31日までに到着してもよい)。プログラムはUS Law classes, client workshops, resource information sessions, networking events, and excursions around New Orleansを含みます。 ■要デュレーン大学保険加入 \$1,786/semester ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月～3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
6.5以上	—	<ul style="list-style-type: none"> ■現在は、UNCA保険の加入を免除されていますが変更になる場合があります。 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月～3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
◆6.5以上: Full-time Academic ◆6.0以上: Guided Full-Time Academic (12-13 academic units including one fixed communication related course class) ◆5.5以上: ESL Preparation Program (A full load of ESL coursework)		<ul style="list-style-type: none"> ■学費(2024-2025 予定) \$25,150(3クォーター、一括納入の場合) \$17,000(2クォーター) ■現在は、UC Davis保険の加入を免除されていますが変更になる場合があります。 ■大学院生の注意点: Grad students are able to take both grad and undergrad level courses, however, if they want to take grad level courses, they will have to contact the grad level course instructor directly and ask for permission to take the courses. As undergrad, we will help them enroll in courses, but for grad students, they are pretty much on their own for course enrollment. ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月～3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
◆6.5以上: Full-time Academic ◆6.0以上: Guided Full-Time Academic (12-13 academic units including one fixed communication related course class) ◆5.5以上: ESL Preparation Program (A full load of ESL coursework)		<ul style="list-style-type: none"> ■現在は、セト-ワ大学保険の加入を免除されていますが変更になる場合があります。 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月～3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。
◆6.5以上: Full-time Academic ◆6.0以上: Guided Full-Time Academic (12-13 academic units including one fixed communication related course class) ◆5.5以上: ESL Preparation Program (A full load of ESL coursework)		<ul style="list-style-type: none"> ■学費: \$5,739/semester(2023)、要CSUMB保険\$700/semester加入 ■現地での滞在費用を証明する英文残高証明書を、留学先大学出願時(2月～3月)に提出する必要があります。予めご理解ください。

語学要件(※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
<ul style="list-style-type: none"> ◆6.5(各セクション6.0)以上: Full-time academic programs ◆6.0(各セクション5.5)以上: Qualifying Studies(専門3科目程度+語学) ◆5.5(各セクション5.0)以上: ELS-University Foundation(専門1科目+語学) https://international.ufv.ca/future-students/apply-to-ufv/english-language-requirements/ <p>※注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「Qualifying Studies」は1セメスター留学でも応募可能です。 ■「ELS-University Foundation」のみ参加の交換留学は認められません(=留学期間が1セメスターの人はELS-University Foundationに参加できません)。 ■「ELS-University Foundation」を履修する場合でも専門科目を履修することを強く推奨します。 ■「ELS-University Foundation」の結果次第で、次のセメスターで履修できる専門科目数が限定される可能性があります。 	—	
<p>Full Admission:6.5 (R6.0, W6.0以上) 以上 Intensive English Bridge Program(IEBP)(1学期目)(※有料) Level 1: 5.5 (W:5.5 他セクション5.0) Level 2: 6.0 (W:6.0 他セクション5.5)</p> <p>※注意: 「Intensive English Bridge Program(IEBP)」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■Intensive English Bridge Programは有料の語学コース(=低スコア者向けの準備コース)ですが、1～2科目程度導入レベルの専門科目を履修することができます。この専門科目を履修することを強く推奨します。Students in IEBP-G Level 1 take one pre-selected undergraduate course. Students in IEBP-G Level 2 take one pre-selected undergraduate course and choose their second undergraduate course from a limited list. ■語学コースのみの交換留学は認められません(=留学期間が1セメスターの人はIEBPに参加できません)。 ■語学コースの結果次第でアカデミックコースに参加できない可能性もあります。 	—	<p>Intensive English Bridge Program (1学期目 - 14weeks) 有料 https://www.grenfell.mun.ca/academics-and-research/Pages/esl.aspx 学費 Level 1: 約\$3,192 Level 2: 約\$2,512</p>

ウィニペグ大学	3	※ ELP 納入	学部生のみ	英語	3.0 以上	<p>86(各科目20以上)以上: Full Admission (最初のセメスターから専門科目履修可)</p> <p>61(R:15,L:15,W:14)以上: English Language Program(ELP) (1学期目) (※有料)</p> <p>https://www.uwinnipeg.ca/future-student/international/lang-req.html</p> <p>※注意: 「ELP」について</p> <p>■ ELPは有料の語学コース (=低スコア者向けの準備コース) ですが、1科目程度導入レベルの専門科目を履修することができます。この専門科目を履修することを強く推奨します。</p> <p>■ 語学コース (ELP) のみの交換留学は認められません (=留学期間が1セメスターの人は ELPに参加できません)。</p> <p>■ 1学期目で語学コース「Academic 5 level」で合格点に達しないと、2学期目にアカデミックコースに参加 (専門科目履修) できません。</p>
---------	---	----------	-------	----	--------	---

イギリス

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
カーディフ大学	2	免除	学部生のみ	英語	2.0 以上	—
エッジヒル大学	2	免除	学部生のみ	英語	2.75 以上	—
レスター大学	4	免除	学部生のみ	英語	3.0 以上	—
ヨーク大学	2	※納入	学部生のみ	英語	3.0 以上	—
マンチェスター大学 (人文科学部)	3	免除	学部生のみ	英語	3.0 以上	—
サセックス大学	3	免除	学部生のみ	英語	2.8 以上	—
シェフィールド大学	2	免除	学部生のみ	英語	3.0 以上	—

アイルランド

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
ドーセット カレッジ	1	免除	学部生 / 大学院生	英語	学部生 2.0 以上、大学院生 3.0 以上	—

スウェーデン

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
ストックホルム大学	3	免除	学部生 / 大学院生	英語	学部生 2.0 以上、大学院生 3.0 以上	79 以上
リンネ大学	2	免除	学部生のみ	英語	2.0 以上	72(R18,L17,S20,W17) 以上

デンマーク

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
南デンマーク大学	1	免除	学部生 / 大学院生	英語	学部生 2.0 以上、大学院生 3.0 以上	88 以上

<p>6.5 以上: Full Admission (最初のセメスターから専門科目履修可)</p> <p>5.5 以上: English Language Program(ELP) (1学期目) (※有料)</p> <p>https://www.uwinnipeg.ca/future-student/international/lang-req.html</p> <p>※注意: 「ELP」について</p> <p>■ ELPは有料の語学コース (=低スコア者向けの準備コース) ですが、1科目程度導入レベルの専門科目を履修することができます。この専門科目を履修することを強く推奨します。</p> <p>■ 語学コース(ELP)のみの交換留学は認められません (=留学期間が1セメスターの人はELPに参加できません)。</p> <p>■ 1学期目で語学コース「Academic 5 level」で合格点に達しないと、2学期目にアカデミックコースに参加(専門科目履修)できません。</p>	<p>ELP Program (1学期目 - 14weeks) 有料 (2023実績)</p> <p>Tuition \$5,000/semester, Health insurance \$190.80/semester</p> <p>https://www.uwinnipeg.ca/elp/</p>
---	--

語学要件 (※要件が記載されている " いずれか " の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
<p>◆ School of Modern Languages(MLANG)</p> <p>6.0(各セクション5.5) 以上</p> <p>◆ Business School(CARBS)</p> <p>6.5(各セクション5.5) 以上</p>	—	<p>■ 英語を母国語としない人が学生ビザ(6か月以上)を申請する場合、IELTS5.5(各セクション5.5)以上を満たす必要があります。</p>
6.0(各セクション5.5) 以上	—	<p>■ 英語を母国語としない人が学生ビザ(6か月以上)を申請する場合、IELTS5.5(各セクション5.5)以上を満たす必要があります。</p>
<p>◆ Law modules: 6.5 (L5.5, R5.5, W6.0, S5.5) 以上</p> <p>◆ Science* modules: 6.0(各セクション5.5) 以上</p> <p>*Chemistry, Computer Science, Engineering, Geology, Mathematics, Physics</p> <p>◆ Geography modules: 6.5(各セクション6.0) 以上</p> <p>◆ All other modules: 6.5(各セクション5.5) 以上</p>	—	<p>■ 英語を母国語としない人が学生ビザ(6か月以上)を申請する場合、IELTS5.5(各セクション5.5)以上を満たす必要があります。</p>
<p>◆ Law: 6.5(各セクション6.0) 以上</p> <p>◆ History: 6.5(各セクション6.0) 以上</p> <p>◆ Engineering: 6.0(各セクション5.5) 以上</p> <p>※上記要件は一部抜粋。モジュール別の語学要件は以下のウェブページ参照。 https://00m.in/zu6ZM</p> <p>※各セクションの要件が定められていない場合、各セクション5.5以上を満たす必要があります。</p>	—	<p>■ 英語を母国語としない人が学生ビザ(6か月以上)を申請する場合、IELTS5.5(各セクション5.5)以上を満たす必要があります。</p> <p>■ Fees and living costs for visiting students https://www.york.ac.uk/study/international/applying/visiting-students/fees/</p>
<p>◆ Business and Management: 6.5 以上(各セクション6.0) 以上</p> <p>◆ Education: 6.5 (LRS6.0,W6.5) 以上</p> <p>◆ Law: 7.0(各セクション6.5) 以上</p> <p>◆ Social Sciences: 6.5(各セクション6.0) 以上</p> <p>※上記要件は一部抜粋。Subject別の要件はSearch units from available subjects参照 https://00m.in/b5Zvu</p> <p>※各セクションの要件が定められていない場合、各セクション5.5以上を満たす必要があります。</p>	—	<p>■ 英語を母国語としない人が学生ビザ(6か月以上)を申請する場合、IELTS5.5(各セクション5.5)以上を満たす必要があります。</p>
6.0(各セクション5.5) 以上	—	<p>■ 英語を母国語としない人が学生ビザ(6か月以上)を申請する場合、IELTS5.5(各セクション5.5)以上を満たす必要があります。</p>
<p>◆ Chemical and Biological Engineering: 6.0(各セクション5.5) 以上</p> <p>◆ Economics: 6.5(各セクション6.0) 以上</p> <p>◆ English: 7.0(各セクション6.5) 以上</p> <p>◆ Management School(Business): 6.5(各セクション6.0) 以上</p> <p>◆ Sociological Studies: 6.5(各セクション6.0) 以上</p> <p>※上記要件は一部抜粋。Department別の語学要件は以下のウェブページ参照。 https://00m.in/NgQlf</p>	—	<p>■ 英語を母国語としない人が学生ビザ(6か月以上)を申請する場合、IELTS5.5(各セクション5.5)以上を満たす必要があります。</p>

語学要件 (※要件が記載されている " いずれか " の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.0以上	—	

語学要件 (※要件が記載されている " いずれか " の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.0(各セクション5.5) 以上	—	
CEFR Level B2以上	—	

語学要件 (※要件が記載されている " いずれか " の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.5以上	—	<p>* General entry requirements https://www.sdu.dk/en/uddannelse/exchange_programmes/exchange-and-guest-students-ny/general_entry_requirements</p>

コペンハーゲン大学	3	免除	学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	<p>◆English/American Language and Culture : 80以上 ◆Political Science : 80以上 ◆上記以外 : 59以上 ※詳細は以下のウェブページ参照</p> <p>https://studies.ku.dk/study-abroad/overseas/course-information/proof-of-english-proficiency/</p> <p>※大学院生向けのコース「Information Science」は現在募集中止</p> <p>※語学要件の他にコースにより出願制限が設けられています。詳細は「出願制限」欄に掲載しているウェブサイトを必ずご確認ください。</p>
-----------	---	----	----------	----	--------------------	---

クロアチア

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
ザグレブ大学	2	免除	学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	79以上

オランダ

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
フォンティス応用科学大学	2	免除	学部生のみ	英語	2.0以上 ※プログラムにより異なる	80以上 ※プログラムにより、上記以上の語学力を求められる場合があります。 ※各プログラム毎の語学要件は以下のウェブページ参照。 https://00m.in/0177L

マルタ共和国

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
マルタ大学	1	免除	学部生のみ	英語	2.0以上	80(W:20)以上

ポーランド

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
ウッチ大学	2	免除	学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	72以上

トルコ

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
中東工科大学	2	免除	学部生/大学院生	英語	学部生2.5以上、大学院生3.0以上	79以上

ベルギー

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
ルーヴェン・カトリック大学	2	免除	学部3年以上/大学院生	英語、オランダ語	学部生2.5以上、大学院生3.0以上	78以上
ブリュッセル自由大学	2	免除	学部生/大学院生	フランス語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
サンルイ(ブリュッセル)大学	2	免除	学部生のみ	フランス語、英語	2.0以上	72以上

シンガポール

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
シンガポール・マネジメント大学	1	免除	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	93
南洋理工科大学人文社会科学部	1	免除	学部生/大学院生	英語	2.7以上	90以上

◆English/American Language and Culture : 6.0以上 ◆Political Science : 6.0以上 ◆上記以外 : 5.5以上		
※詳細は以下のウェブページ参照 https://studies.ku.dk/study-abroad/overseas/course-information/proof-of-english-proficiency/	—	
※大学院生向けのコース「Information Science」は現在募集中止		
※語学要件の他にコースにより出願制限が設けられています。詳細は「出願制限」欄に掲載しているウェブサイトを必ずご確認ください		

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.0以上	—	

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.0以上	—	
※プログラムにより、上記以上の語学力を求められる場合があります。 ※各プログラム毎の語学要件は以下のウェブページ参照。 https://00m.in/0i77L		

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.0 (W:6.0, R:5.5, L:5.5, S:5.5)以上	—	

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
5.5以上	—	■主に英語の科目を受講する学生へ 大学内では英語を使用することが可能ですが、滞在許可の手続き、到着後の諸手続き、現地での生活において、ポーランド語に触れる場面が多くなります。この点を考慮した上で応募してください。ポーランド語、ポーランド文化に興味のある学生の応募が望ましいです。

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.0以上	Medium of instruction at METU is English at all levels and all programs. Hence no other language proficiency except for English is required in professional/academic lives of the students. In their daily lives, basic level of Turkish language is suggested.	

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.0以上	—	
—	仏語 : B1 (仏検2級) 以上 ※B2 (仏検準1級) 以上が望ましい	8月中旬開始夏季講座有 https://www.ulb.be/fr/se-former/cours-de-francais-langue-etrangere
5.5以上	◆法学部 : 仏語B2 (仏検準1級) 以上 ◆その他 : 仏語B1 (仏検2級) 以上	■Insurance必須 ■仏語講座 学期始 : 4-5日 (除初心者) 学期中 : 2時間/週 (4レベル)

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
7.0以上	—	
6.0以上(ただし、writingセクションについては、6.0以上)	—	We are not able to accept students who are of Singaporean Nationality to study in NTU, Singapore. Our latest info sheet can be found here: https://gem.ntu.edu.sg/_customtags/ct_FileRetrieve.cfm?File_ID=21429 語学要件については、info sheetの10ページをご覧ください。

✳️ 香港

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
香港大学	2	免除	学部生のみ	英語	3.0以上 economics,business) 3.10以上(法学部) 2.00以上(その他)	備考欄を確認して下さい
香港城市大学	3	免除	学部生のみ	英語	2.0以上(法学部以外) 3.0以上(法学部)	79以上(法学部以外) 100以上(法学部)

🇵🇭 フィリピン

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
フィリピン大学ディリマン校	5	免除	学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	61

🇮🇩 インドネシア

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
ガジャマダ大学	1	免除	学部生/大学院生	英語	3.0以上	70以上
インドネシア大学	2	免除	学部生/大学院生	英語	3.0以上	80
バンドン工科大学土木環境学部【理工学部・理工学研究科のみ】	1	免除	学部生のみ	英語	2.75以上	59以上

🇹🇭 タイ

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
タマサート大学	2	免除	学部生/大学院生	英語	備考欄を確認してください	61-80 (備考欄を確認して下さい)
チュラロンコン大学経済学部【経済学部のみ】	2	免除	学部生/大学院生	英語	2.8以上	79以上

🇲🇾 マレーシア

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
マレーシア科学大学	2	免除	学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	79-80以上
ウタラマレーシア大学	3	免除	学部生のみ	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	59以上

🇰🇷 カンボジア

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
王立プノンベン大学【総合政策学部・総合政策研究科のみ】	2	免除	学部生/大学院生	英語	学部生3.0、大学院生3.0	70

★ ベトナム

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
ハノイ国民経済大学	2-3	免除	学部生のみ	英語	2.8以上	—

🇮🇹 イタリア

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
メッシーナ大学工学部【理工学部・理工学研究科のみ】	3	免除	学部生/大学院生	英語、イタリア語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	59以上

🇩🇪 ドイツ

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
フランクフルト金融経営大学	1	免除	学部生のみ	英語	学部生2.0以上	90以上

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
備考欄を参照してください	—	語学要件は以下に詳細が記載されていますので、確認して下さい。 Native English Speakersに該当する方は、「語学能力証明書(本学所定様式)」をご提出ください。 https://intlaffairs.hku.hk/backend/wp-content/uploads/2023/07/HKU-English-Proficiency-Proof-Requirement-1.pdf
6.5 (法学部以外) 7.0 (法学部)	こちらも確認してください。 https://www.admo.cityu.edu.hk/intl/international/entreq#eng	

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
5.5以上		Filipino and English are the main languages used both in lectures and daily living in the Philippines.

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
5.5以上	—	
6.5		"Please kindly refer this link below for our updated fact sheet: https://international.ui.ac.id/wp-content/uploads/2022/09/Universitas-Indonesia-Fact-Sheet-Information-AY.2022-2023.pdf "
5.5以上	N/A	

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
5.5-6.5 (備考欄を確認して下さい)		語学要件は以下を確認して下さい。 https://oia.tu.ac.th/index.php?option=com_content&view=article&id=595&Itemid=487 GPA要件は以下を確認して下さい。 https://oia.tu.ac.th/index.php?option=com_content&view=article&id=595&Itemid=487
6.0以上		

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
5.5以上		
5.5以上		

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
5.5	特になし	応募を希望する場合、事前に総合政策学部事務室に相談すること。

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
6.0以上		

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
5.5以上	イタリア語の語学能力証明書(様式G)	協定校が求める語学力はCEFR B1レベル以上ですが、上記いずれかの語学要件を満たせば学内応募可能です。

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
7.0以上	—	※学部生：留学時に3年次以上、且つ、2年以上BusinessまたはEconomicsを学習している方が対象 ※大学院生：学部課程を修了し、大学院レベルで少なくとも1学期以上学んでいる方が対象

チュービンゲン大学	1	免除	学部生/大学院生	ドイツ語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	72(R18,L17,S20,W17)以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています
ヴュルツブルク大学	4	免除	学部生/大学院生	ドイツ語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
ベルリン自由大学	2	免除	学部生/大学院生	ドイツ語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
オスナブリュック大学	2	免除	学部生/大学院生	ドイツ語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	72(R18,L17,S20,W17)以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています
ミュンヘン大学法学部【法学部のみ】	3	免除	学部生のみ	ドイツ語	2.0以上	—
ミュンスター大学	2(※備考欄参照)	免除	学部生/大学院生	ドイツ語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	72(R18,L17,S20,W17)以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています
アーヘン工科大学土木工学部・機械工学部【理工学部・理工学研究科のみ】	3	免除	学部生/大学院生	ドイツ語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	90以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています

フランス

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
パリ13大学	2	免除	学部生/大学院生	フランス語	学部生2.7以上、大学院生3.0以上	—
パリ・ナンテール大学	2	免除	学部3年以上/大学院生	フランス語	学部生3.0以上、大学院生3.0以上	—
エクス・マルセイユ大学	2	免除	学部生/大学院生	フランス語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	英語でのコースを受ける場合 ◆ Faculty of Arts, Letters, Languages, and Humanities (ALLSH) : C1 (TOEFL 95) 以上 ◆ その他の分野 (Law and Political Science, Economics and Management, Science and technology) : B2 (TOEFL 72) 以上 Please note that English Studies major students are given priority for English-taught courses at ALLSH. *分野によっては、英語で行われる科目が少ないのでよく調べて下さい。 * Law and Political Science の分野において英語で行われる科目は大学院生向けで Spring semester のみの開講です。この分野の英語科目のみ受講の留学はできません。 *他学部履修はできません。所属学部の科目のみ履修できます。
トゥール大学	2	免除	学部生/大学院生	フランス語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	◆英語でのコースを受ける場合 72以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。
トゥールーズ大学 ジャンジョレス校	2	免除	学部生/大学院生	フランス語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
パリ シテ大学	2	免除	学部3年以上/大学院生	フランス語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
リュミエール・リヨン第2大学	3	免除	学部生/大学院生	フランス語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
リヨン政治学院	2	免除	学部生/大学院生	フランス語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	◆英語でのコースを受ける場合：72以上 ※英語で提供されるプログラム：DFES https://www.sciencespo-lyon.fr/sites/default/files/article/documents/2022/brochure_dfes_22-23_0.pdf 英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。

CEFR Level B2以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	<法律・民族学・生物学以外> 以下いずれかの証明書を提出 ・ドイツ語技能検定試験3級 (CEFR A2) 以上の「合格証書」及び2級 (CEFR B1) 以上の「試験結果通知表」 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR A2) 以上の証明書 ・Test DaF 証明書 <法律・民族学・生物学> ・ドイツ語技能検定試験：2級 (CEFR B1) 以上 ・ゲーテドイツ語試験：CEFR B1 以上 ・Test DaF：CEFR B1 以上	
—	以下いずれかの証明書を提出 ・ドイツ語技能検定試験3級 (CEFR A2以上) の「合格証書」及び2級 (CEFR B1) 以上の「試験結果通知表」 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR A2以上) の証明書 ・Test DaF 証明書	
—	以下いずれかの証明書を提出 ・ドイツ語技能検定試験3級 (CEFR A2) 以上の「合格証書」及び2級 (CEFR B1) 以上の「試験結果通知表」 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR A2) 以上の証明書 ・Test DaF 証明書	
CEFR Level B2以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	以下いずれかの証明書を提出 ・ドイツ語技能検定試験3級 (CEFR A2) 以上の「合格証書」及び2級 (CEFR B1) 以上の「試験結果通知表」 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR A2) 以上の証明書 ・Test DaF 証明書	
—	以下いずれかの証明書を提出 ・ドイツ語技能検定試験2級 (CEFR B1) 以上 ・ゲーテ・ドイツ語検定試験 (CEFR B1) 以上 ・Test DaF 証明書 ※ただし、留学開始時には CEFR Level B2 以上である必要があります。	
CEFR Level B2以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	<法学部以外> 以下いずれかの証明書を提出 ・ドイツ語技能検定試験：2級 (CEFR B1) 以上 ・ゲーテドイツ語試験：CEFR B1 以上 ・Test DaF：CEFR B1 以上 <法学部> ・語学能力証明書 (本学所定様式)	※法学部生2名枠含む。法学部生が募集人数に満たない場合、その枠は他の学部・大学院の応募者に充てる。
CEFR Level B2以上 ※英語での授業を受講する場合 ※ほとんどの授業はドイツ語で行われています	以下いずれかの証明書を提出 ◆ドイツ語技能検定試験：2級以上 ◆ゲーテドイツ語試験：B1 以上 ◆Test DaF：B1 以上	

語学要件 (※要件が記載されている “ いずれか ” の試験結果が必要)		備考
IELTS (アカデミック・モジュール)	その他	
—	◆ほとんどの分野 学部生：仏語 B1 (DELF または TCF) 以上 ※ B2 (DELF または TCF) 以上が望ましい ※ B1 (DELF または TCF) の場合、履修できるコースが限定されます 大学院生：仏語 B2 (DELF または TCF) 以上 ◆ French studies の分野 学部生：仏語 B1 (DELF) 以上 大学院生：仏語 B2 (DELF) 以上	Please note that a student must get 30 credits (= ECTS - European Credit Transfer System) if they want to validate a full semester, and 60 credits for a full year.
—	仏語：B1 (仏検2級) 以上	
英語でのコースを受ける場合 ◆ Faculty of Arts, Letters, Languages, and Humanities (ALLSH)：C1 (IELTS 7.0) 以上 ◆ その他の分野 (Law and Political Science, Economics and Management, Science and technology)：B2 (IELTS 5.5) 以上 Please note that English Studies major students are given priority for English-taught courses at ALLSH. ＊分野によっては、英語で行われる科目が少ないのでよく調べて下さい。 ＊ Law and Political Science の分野において英語で行われる科目は大学院生向けに Spring semester のみの開講です。この分野の英語科目のみ受講の留学はできません。 ＊他学部履修はできません。所属学部の科目のみ履修できます。	◆ Full Academic： 仏語：B1 (仏検2級) 以上 ※ B2 (仏検準1級) 以上が望ましい。Law は B2 以上必須。 ※ B1 (仏検2級) の場合、履修できるコースが限定されます。 ◆ SUL (語学機関, University Centre for Global Languages) 仏語：A2 (仏検準2級) 以上 ※ 仏語 A2 レベルの場合、秋学期は SUL 所属で語学科目受講し合格すれば、春学期は学部所属で専門科目受講となります。学部 (本学) によりませんが、原則的に語学科目は本学で単位認定できない場合が多いことをご注意ください。	■ SUL (語学機関) https://www.univ-amu.fr/en/public/sul-university-language-service
◆英語でのコースを受ける場合 5.5 以上 ※英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	仏語：B1 (仏検2級) 以上 ※ B2 (仏検準1級) 以上が望ましい ※ B1 (仏検2級) の場合、Faculty of Letters and Languages の科目を履修することになり、履修できる科目が限定されます。	■ 学期期間中、Academic コースと並行して、CUEFEE 語学3コース (12単位) 受講可能 ■ 主に英語の科目を受講する学生へ 大学内では英語を使用することが可能ですが、ビザの手続き、到着後の諸手続き (ビザを有効にする手続き、社会保険、銀行口座など)、現地での生活において、フランス語に触れる場面が多くなります。この点を考慮した上で応募してください。フランス語、フランス文化に興味のある学生の応募が望ましいです。
—	◆ DEFLE (The department of French as Foreign Language offers courses for non-native French speakers in order to improve their knowledge of the French language) 仏語：A2 (仏検準2級) 以上 ◆ その他の機関 (専門科目履修) 仏語：B1 (仏検2級) 以上 ※学部 (本学) によりませんが、原則的に語学科目は本学で単位認定できない場合が多いことをご注意ください。	■ DEFLE (語学機関) https://defle.univ-tlse2.fr/home
—	仏語：B1 以上 (DELF または TCF の証明書が必要) ※ B2 以上が望ましい ※ 履修するコースによっては B2 以上が必須である場合があります	
—	仏語：B1 (仏検2級) 以上 ※ B2 (仏検準1級) 以上が望ましい ※ B1 (仏検2級) の場合、履修できるコースが限定されます	Our University offers French courses specially designed for foreign students (stage PRUne and FEMI). We also offer courses about French culture, economics, politics, etc. specially designed for exchange students.
◆英語でのコースを受ける場合：6.0 以上 ※英語で提供されるプログラム：DEFS https://www.sciencespo-lyon.fr/sites/default/files/article/documents/2022/brochure_dfs_22-23_0.pdf 英語で提供される科目は、科目数が限定されているため、よく確認すること。	仏語：B1 (仏検2級) 以上 ※ B2 (仏検準1級) 以上が望ましい ※ B1 (仏検2級) の場合、履修できるコースが限定されます	Most of our courses are taught in french but we have a diploma designed for exchange students fully taught in English called the Diploma of French and European Studies (DFES). French as a second language courses are as well offered each semester.

ストラスブール大学	3	免除	学部3年以上/大学院生	フランス語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	◆Business School (EM Strasbourg)で英語コース又は、その他の学部で英語で行われている科目履修希望の場合: B2(TOEFL 72)以上 ※C1(TOEFL 95)以上が望ましい ※Business School (EM Strasbourg)では英語、フランス語の両方の科目を履修することが可能。 https://www.em-strasbourg.com/exchange-programmes/type-of-exchanges-1
-----------	---	----	-------------	----------	--------------------	--

+ スイス

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
						西スイス応用科学大学
ジュネーブ大学	2	免除	学部生/大学院生	フランス語、英語	学部生2.7以上、大学院生3.0以上	◆英語でのコースを受ける場合: 72 (B2)以上 ※英語で提供される科目は、分野と科目数が限定されるため、よく確認すること。

中国

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
						重慶大学
上海理工大学	2	免除	学部生のみ	中国語・英語	学部生2.0以上	—
中央民族大学	1	免除	学部生/大学院生	中国語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
廈門大学	3	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	学部生2.5以上、大学院生3.0以上	80以上
南開大学	1	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	3.0以上	80以上
華東政法大學	2	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
中国政法大学	4	免除	学部生/大学院生	中国語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
清華大学法学院【法学部・法学研究科のみ】	2	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	85以上
北京大学歴史学院【文学部・文学研究科のみ】	1	免除	学部生/大学院生	中国語	2.5以上	68
北京大学国際関係学院【総合政策学部・総合政策研究科のみ】	2	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	90以上

台湾

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
						国立中央大学
国立中山大学	4	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	59以上
東呉大学	1	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	59以上
南台科技大学	1	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	3.0以上	63以上
国立政治大学	2	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	2.75以上	80以上
国立高雄師範大学	2	免除	学部生/大学院生	中国語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
国立台北大学法律学院【法学部・法学研究科のみ】	1	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	2.5以上	71以上
国立暨南国際大学人文学院【文学部・文学研究科のみ】	1	免除	学部生/大学院生	中国語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	79以上

<p>◆Business School (EM Strasbourg) で英語コース又は、その他の学部で英語で行われている科目履修希望の場合: B2(IELTS 5.5)以上 ※C1(IELTS 7.0)以上が望ましい ※Business School (EM Strasbourg) では英語、フランス語の両方の科目を履修することが可能。 https://www.em-strasbourg.com/exchange-programmes/type-of-exchanges-1</p>	<p>◆Performing and Visual Arts : 仏語 : C1 (仏検1級) 以上 ◆Letters : 学部生 B2 (仏検準1級) 以上 / 大学院生 C1 (仏検1級) 以上 ◆その他の分野 : 仏語 : B2 (仏検準1級) 以上</p>	<p>■主に英語の科目を受講する学生へ 大学内では英語を使用することが可能ですが、ビザの手続き、到着後の諸手続き(ビザを有効にする手続き、社会保険、銀行口座など)、現地での生活において、フランス語に触れる場面が多くなります。この点を考慮した上で応募してください。フランス語、フランス文化に興味のある学生の応募が望ましいです。</p>
--	--	--

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
<p>5.5 (B2) 以上 ※英語で提供されるのはビジネス系科目のみで、科目数が少ないため注意</p>	<p>仏語 : B2 (仏検準1級) 以上</p>	<p>■大学院レベルで留学希望の場合は国際センターにお問い合わせください。 ■主に英語の科目を受講する学生へ 大学内では英語を使用することが可能ですが、滞在許可の手続き、到着後の諸手続き、現地での生活において、フランス語に触れる場面が多くなります。この点を考慮した上で応募してください。フランス語、スイス文化に興味のある学生の応募が望ましいです。</p>
<p>◆英語でのコースを受ける場合 : 5.5 (B2) 以上 ※英語で提供される科目は、分野と科目数が限定されるため、よく確認すること。</p>	<p>◆Full Academic : 仏語 : B2 (仏検準1級) 以上 ◆French Literature : 仏語 : C1 (仏検1級) 以上 ◆仏語・文化コース (ECOLE DE LANGUE ET DE CIVILISATION FRANÇAISE) : 仏語 : A2 (仏検準2級) 以上</p>	<p>■主に英語の科目を受講する学生へ 大学内では英語を使用することが可能ですが、滞在許可の手続き、到着後の諸手続き、現地での生活において、フランス語に触れる場面が多くなります。この点を考慮した上で応募してください。フランス語、スイス文化に興味のある学生の応募が望ましいです。</p>

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
<p>For English-taught major programs (Master and PhD), IELTS 6.0 or equivalent is required.</p>	<p>For Chinese-taught major programs: Bachelor - HSK 4(210) or equivalent is required; Master and PhD- HSK level 5 (180) or other Chinese language proficiency proof. Some programs require HSK 6 or above;</p>	<p>中国籍の学生は出願不可</p>
<p>—</p>	<p>中国語の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式G)</p>	<p>中国籍の学生の出願可</p>
<p>—</p>	<p>HSK5級以上</p>	<p>中国籍の学生の出願不可</p>
<p>6.0以上</p>	<p>Language Proficiency Requirement (1) Not required for Chinese language program offered by the XMU's Overseas Education College. (2) For Chinese-taught programs, applicants should submit valid HSK certificate. For applicants for programs of Humanities, Economics, Management, Law, Arts and Traditional Chinese Medicine, HSK band 5 with a score of 210 or higher is required. For programs in Sciences, Engineering and Medicine, HSK band 4 with a score of 210 or above is required. Applicants who have taken all courses in Chinese during their current or previous degree studies are exempt from the HSK certificate requirement, but a medium-of-instruction certificate from the home institutions should be furnished. Applicants from countries where Chinese language is commonly used are also exempt from the HSK certificate requirement after providing certificate of Chinese language skills from the home institutions. (3) For English-taught programs, the valid TOEFL-iBT (80 points or above/ higher) or IELTS Academic (6.0 points or above/ higher) is required. Applicants who have taken all courses in English during their current or previous degree studies are exempt from this requirement, but a medium-of-instruction certificate from the university should be furnished. Native English speakers are exempt from this requirement.</p>	<p>中国籍の学生の出願可</p>
<p>6.0以上</p>	<p>HSK4級以上</p>	<p>中国籍の学生の出願不可</p>
<p>英語で授業を受ける場合は6.0以上</p>	<p>HSK5級以上</p>	<p>中国籍の学生の出願可</p>
<p>—</p>	<p>HSK4 for Chinese-taught courses</p>	
<p>6.0以上</p>	<p>中国語の授業を受ける場合は HSK5 級以上</p>	<p>・現在協定更新の調整中です。調整の結果派遣できない場合もありますので、あらかじめご承知おきください。 ・中国籍の学生の出願不可</p>
<p>5.5</p>	<p>HSK6級以上</p>	<p>中国籍の学生の出願不可</p>
<p>6.0以上</p>	<p>HSK6級以上</p>	<p>応募を希望する場合、事前に総合政策学部事務室に相談すること。</p>

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
<p>5.5以上</p>	<p>中国後の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式G)</p>	
<p>5.5以上</p>	<p>中国後の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式G)</p>	
<p>5.5以上</p>	<p>中国後の資格試験のスコア (HSK等) または語学能力証明書 (様式G) CEFR B1 レベルが望ましい。</p>	
<p>5.5以上</p>	<p>中国語 HSK (新漢語水平考) 6級以上</p>	
<p>6.0以上</p>	<p>HSK4級以上</p>	
<p>—</p>	<p>中国後の資格試験のスコア (HSK 等) または語学能力証明書 (様式G)</p>	
<p>5.5以上</p>	<p>HSK5級以上 (2022年度参考) 確認中</p>	
<p>5.5以上</p>	<p>HSK 5 級以上</p>	

スペイン

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
アリカンテ大学	1	免除	学部生のみ	スペイン語	2.0以上	—
サンティアゴ・デ・コンポステラ大学	2	免除	学部生/大学院生	スペイン語、ガリシア語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	—
サマランカ大学	2	※納入	学部生のみ	スペイン語	2.0以上	—
コルドバ大学	1	免除	学部生のみ	スペイン語	2.0以上	—

メキシコ

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
メキシコ国立自治大学 (UNAM)	2	免除	学部生のみ	スペイン語	3.2以上	—
メキシコ自治工科大学 (ITAM)	2	免除	学部生/大学院生	スペイン語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	92以上 ※英語での授業を受講する場合

インドネシア

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
ハサヌディン大学文化科学学部【総合政策学部・総合政策研究科のみ】	2	免除	学部生/大学院生	インドネシア語	学部生3.0、大学院生3.0	—

フランス、イギリス、アイルランド

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
イーエム・ノルマンディー・ビジネススクール	2	免除	学部生/大学院生	英語、フランス語	学部生2.0以上、大学院生3.2以上	<p>◆英語でのコースを受ける場合</p> <p>学部生(第2・3学年のコース) : 72以上</p> <p>大学院生(第4・5学年のコース) : 83以上</p> <p>※キャンパスが5つ(Caen, Le Havre, Paris<フランス>/Oxford<イギリス>/Dublin<アイルランド>)あります。1セメスター中は1つのキャンパスにて授業を履修してください。プログラム(授業)やレベルによって履修するキャンパスが変わります。2セメスター留学で、第2セメスター目にキャンパス(国)を変更する場合、ビザ申請を含む諸手続きが必要です。なるべく2セメスター共に同じキャンパス(国)に滞在することをお勧めします。</p> <p>※提供プログラム、取得するビザの関係上、授業を受けるキャンパスと留学期間の組み合わせはいくつかに限られます。詳細は「2024年度長期留学(秋派遣)募集要項」に記載していますので必ずご確認ください。</p>

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
—	<p>次の要件を全て満たす必要があります。</p> <p>① 学内応募時点で、スペイン語の基礎を習得しており、かつ、優秀な成績を収めていること。</p> <p>② スペイン語技能検定試験、DELE等を受験している場合はその写しを提出。ただし、いずれの試験の結果も提出できない場合は、本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(所定様式)」を提出。</p> <p>※ なお、特定の協定校に募集人数を超える応募者が集中する場合、「スペイン語基礎学力試験」を実施します。詳細は募集要項13頁にて必ずご確認ください。</p>	
—	<p>次の要件を全て満たす必要があります。</p> <p>① 学内応募時点で、スペイン語の基礎を習得しており、かつ、優秀な成績を収めていること。</p> <p>② スペイン語技能検定試験、DELE等を受験している場合はその写しを提出。ただし、いずれの試験の結果も提出できない場合は、本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(所定様式)」を提出。</p> <p>※ なお、特定の協定校に募集人数を超える応募者が集中する場合、「スペイン語基礎学力試験」を実施します。詳細は募集要項13頁にて必ずご確認ください。</p>	■ガリシア語で開講されるクラスもあるので、授業を選ぶ際には注意が必要。
—	<p>※CEFR B1以上推奨</p> <p>次の要件を全て満たす必要があります。</p> <p>① 学内応募時点で、スペイン語の基礎を習得しており、かつ、優秀な成績を収めていること。</p> <p>② スペイン語技能検定試験、DELE等を受験している場合はその写しを提出。ただし、いずれの試験の結果も提出できない場合は、本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(所定様式)」を提出。</p> <p>※ なお、特定の協定校に募集人数を超える応募者が集中する場合、「スペイン語基礎学力試験」を実施します。詳細は募集要項13頁にて必ずご確認ください。</p>	プログラムの費用は1クレジットあたり68ユーロ(1セメスター最低2科目～最高6科目)+管理費66ユーロ。1科目当たりの単位数は https://guias.usal.es/ を参照。
—	<p>次の要件を全て満たす必要があります。</p> <p>① 学内応募時点で、スペイン語の基礎を習得しており、かつ、優秀な成績を収めていること。</p> <p>② スペイン語技能検定試験、DELE等を受験している場合はその写しを提出。ただし、いずれの試験の結果も提出できない場合は、本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(所定様式)」を提出。</p> <p>※ なお、特定の協定校に募集人数を超える応募者が集中する場合、「スペイン語基礎学力試験」を実施します。詳細は募集要項13頁にて必ずご確認ください。</p>	

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
—	<p>・SIELE B2以上</p> <p>・DELE B2以上</p> <p>※ なお、特定の協定校に募集人数を超える応募者が集中する場合、「スペイン語基礎学力試験」を実施します。詳細は募集要項13頁にて必ずご確認ください。</p>	
6.5以上 ※英語での授業を受講する場合	<p>・CEFR B2以上</p> <p>次の要件を全て満たす必要があります。</p> <p>① 学内応募時点で、スペイン語の基礎を習得しており、かつ、優秀な成績を収めていること。</p> <p>② スペイン語技能検定試験、DELE等を受験している場合はその写しを提出。ただし、いずれの試験の結果も提出できない場合は、本学教員によるスペイン語の能力に関する「語学能力証明書(所定様式)」を提出。</p> <p>※ なお、特定の協定校に募集人数を超える応募者が集中する場合、「スペイン語基礎学力試験」を実施します。詳細は募集要項13頁にて必ずご確認ください。</p>	

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
—	備考参照	<p>・インドネシア能力を証明する書類 (インドネシア語の成績・インドネシア語能力試験など)</p> <p>・学部専任教員の推薦状を提出すること</p>

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
<p>◆英語でのコースを受ける場合</p> <p>学部生(第2・3学年のコース)：5.5(各セクショ5.0)以上</p> <p>大学院生(第4・5学年のコース)：6.0(各セクショ5.0)以上</p> <p>※キャンパスが5つ(Caen, Le Havre, Paris<フランス>/Oxford<イギリス>/Dublin<アイルランド>)あります。1セメスター中は1つのキャンパスにて授業を履修してください。プログラム(授業)やレベルによって履修するキャンパスが変わります。2セメスター留学で、第2セメスター目にキャンパス(国)を変更する場合、ビザ申請を含む諸手続きが必要です。なるべく2セメスター共に同じキャンパス(国)に滞在することをお勧めします。</p> <p>※提供プログラム、取得するビザの関係上、授業を受けるキャンパスと留学期間の組み合わせはいくつかに限られます。詳細は「2024年度長期留学(秋派遣)募集要項」に記載していますので必ずご確認ください。</p>	<p>フランス語でのコースを受ける場合：学部生、大学院生-DELTA, TCFのB2レベル</p>	<p>■フランスキャンパスで英語の科目を受講する学生へ 大学内では英語を使用することが可能ですが、ビザの手続き、到着後の諸手続き(ビザを有効にする手続き、社会保険、銀行口座など)、現地での生活において、フランス語に触れる場面が多くなります。この点を考慮した上で応募してください。フランス語、フランス文化に興味のある学生の応募が望ましいです。</p> <p>■日本国籍以外の学生が、オックスフォード又はダブリンキャンパスで履修する場合はビザ上の制限があるかもしれません。該当する学生は早めに国際センターに相談してください。</p>

2024年 春派遣協定校別募集条件一覧 (実績)

● 昨年(2023年)の募集条件です。4月に発行される最新の募集要項を必ず確認してください。

オーストラリア

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
フリンダース大学	1		"学部生/大学院生 ※1年生の応募不可"	英語	2.3以上	Undergraduate programs ◆Most courses 72(S18,W21)以上 ◆Laws/Science/Science/Physiotherapy 94(R19,L20,S20,W24)以上 ◆Education/Social Work 94(R24,L24,S23,W27)以上 Postgraduate programs ◆Most courses 72(S18,W21)以上 ◆Accounting/Business/Language 79(R13,L12,
西シドニー大学	4		学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	82 (R13,L13,S18,W21) 以上
西オーストラリア大学	2		学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	◆Law 100(R26,L26,S28,W26) 以上 ◆Most programs 82(R18,L20,S20,W22) 以上 *コースにより語学要件が異なります。次のリンク先の情報を必ずご確認ください。 https://goo.gl/3WM6MF
ニューサウスウェールズ大学	4		学部生/大学院生	英語	3.0以上	90以上
スウィンバーン工科大学	3		学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	60(R10,L9,S16,W19) 以上
シドニー工科大学	2		学部生/大学院生	英語	2.5以上	◆Most programs 79-93(W21) 以上 ◆All Teacher Education 94-101(W23) 以上 ◆Australian Language and Culture Studies 59(W17) 以上 *コースにより語学要件が異なります。次のリンク先の情報を必ずご確認ください。 https://bitly/3vo8bLs
アデレード大学	3		学部生/大学院生	英語	2.5以上	◆Most programs 79(R13,L13,S18,W21) 以上 ◆Education 94(R24,L24,S23,W27) 以上 ◆Law 94(R20,L20,S23,W27) 以上 ◆Animal and Veterinary Science 94(R24,L24,S23,W27) 以上 *コースにより語学要件が異なります。次のリンク先の情報を必ずご確認ください。 https://goo.gl/WiDPk5
ジェームズクック大学	1		学部生/大学院生	英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	74(各セクション18) 以上

韓国

大学名	募集人数	留学先学費	募集対象	授業使用言語	前年度までの GPA	TOEFL iBT
仁川大学	2		学部生/大学院生	韓国語、英語	2.5以上	<英語での授業を受講する場合> 60以上
漢陽大学	1		学部生のみ	韓国語、英語	2.4以上	<英語での授業を受講する場合> 72以上
建国大学	2		学部生/大学院生	韓国語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	<英語での授業を受講する場合> 59以上
淑明女子大学	2		学部生のみ	韓国語、英語	2.8以上	<英語での授業を受講する場合> 71以上
ソウル国立大学	1		学部生/大学院生	韓国語、英語	学部生2.5以上、大学院生3.0以上	<英語での授業を受講する場合> 88以上
檀國大学	2		学部生のみ	韓国語、英語	2.0以上	<英語での授業を受講する場合> 59以上
中央大学	1		学部生/大学院生	韓国語、英語	学部生2.0以上、大学院生3.0以上	<英語での授業を受講する場合> 59以上
延世大学	1		"学部生/大学院生 ※1年生の応募不可"	韓国語、英語	2.5以上	<英語での授業を受講する場合> 79以上
梨花女子大学	2		学部生/大学院生	韓国語、英語	2.5以上	<英語での授業を受講する場合> 59以上
慶熙大学	2		学部生のみ	韓国語、英語	3.0以上	<英語での授業を受講する場合> 82以上
済州大学工科大学・大学院(工学系)【理工学部・理工学研究科のみ】	2		学部生/大学院生	韓国語	学部生2.5以上、大学院生3.0以上	—

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
Undergraduate programs ◆Most courses 6.0(W6.0,S6.0)以上 ◆Laws/Science/Science/Physiotherapy 7.0(各セクション6.5)以上 ◆Education/Social Work 7.0(各セクション7.0)以上 Postgraduate programs ◆Most courses 6.0(W6.0,S6.0)以上 ◆Accounting/Business/Language 6.5(各セクション6.0)以上	—	
6.5(各セクション6.0)以上	—	
◆Law 7.0(各セクション6.5)以上 ◆Most programs 6.5(各セクション6.0)以上 *コースにより語学要件が異なります。次のリンク先の情報を必ずご確認ください。 https://goo.gl/3WM6MF	—	
6.5以上	—	ニューサウスウェールズ大学の学年暦は3Term制(Term1:2-5月、Term2:5-8月、Term3:9-12月)です。1セメスター(半年間)の留学を希望する場合、Term1 + Term2の期間に留学することとなります。
6.0(各セクション5.5)以上		
◆Most programs 6.5(W6.0)以上 ◆All Teacher Education 7.0(W7.0)以上 ◆Australian Language and Culture Studies 5.5(各セクション5.0)以上 *コースにより語学要件が異なります。次のリンク先の情報を必ずご確認ください。 https://bit.ly/3vo8bLs	—	
◆Most Programs 6.5(各セクション6.0)以上 ◆Education 7.0(各セクション7.0)以上 ◆Law 7.0(W7.0, S7.0, R6.5, L6.5)以上 ◆Animal and Veterinary Science 7.0(各セクション7.0)以上 *コースにより語学要件が異なります。次のリンク先の情報を必ずご確認ください。 https://goo.gl/WiDPk5	—	
6.0(各セクション6.0)以上		

語学要件 (※要件が記載されている“いずれか”の試験結果が必要)		備考
IELTS(アカデミック・モジュール)	その他	
<英語での授業を受講する場合> 5.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> TOPIK : 2級以上	
<英語での授業を受講する場合> 5.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> TOPIK : 3級以上	Business Schoolは希望者多いため、希望科目を履修できない可能性あり。
<英語での授業を受講する場合> 5.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> 次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式G)	
<英語での授業を受講する場合> 5.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> TOPIK : 3級以上	
<英語での授業を受講する場合> 6.0以上	<韓国語での授業を受講する場合> TOPIK : 5級以上	
<英語での授業を受講する場合> 5.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> 次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式G)	
<英語での授業を受講する場合> 5.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> 次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式G)	
<英語での授業を受講する場合> 6.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> TOPIK : 4級以上	
<英語での授業を受講する場合> 5.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> 次のいずれかの証明書を提出 ・ TOPIK : 3級以上が望ましい ・ 語学能力証明書(様式G)	
<英語での授業を受講する場合> 6.5以上	<韓国語での授業を受講する場合> TOPIK : 4級以上 (Management School) TOPIK : 3級以上 (Management School以外)	
—	TOPIK : 4級以上	We regret to inform you that syllabus are not available on our website and can only be accessed through our student portal. However, we are pleased to provide you with our website, which contains information on the course titles. https://www.jejunu.ac.kr/eng/colleges/engr/foodse/curriculum



STUDY ABROAD GUIDE BOOK 2024

発行日 2024年3月

発行 中央大学国際センター

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

TEL 042-674-2211

E-mail cic-haken-grp@g.chuo-u.ac.jp

URL <https://www.chuo-u.ac.jp>